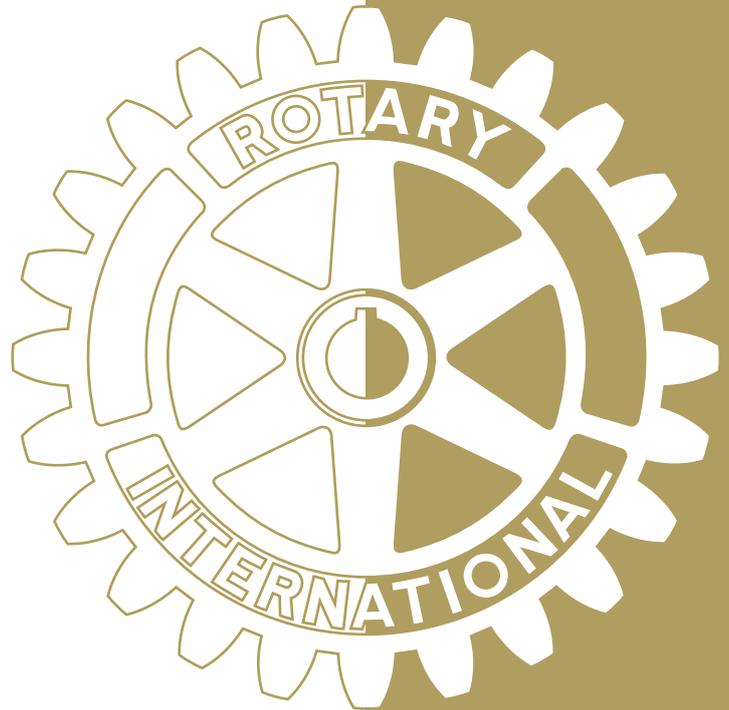


第5部

Member profile

会員プロフィール



Peter BEERMANN

Member profile

ベルマン・ピーター

- 入会日 2009. 7. 21
- 生年月日 1951. 11. 19
- 事業所名
- 職業分類 不動産賃貸業



日・米横須賀基地見学会の思い出

2014年3月27日、樽沢年度第3回の非公式行事としての日・米横須賀基地見学会が27名の会員とご家族の参加で行われました。

バスのご手配をして下さった東京足立RCの佐久間 元会長もご一緒され、まずは海上

自衛隊の護衛艦「たかなみ」を見学。ヘリコプターを2機搭載可能で近くソマリアに海賊対策のために派遣されるとのことでした。

その後、とりにある在日米軍横須賀基地に停泊中の空母ジョージワシントンを見学。せまい艦内の階段を降りるとそこは戦闘機の格納デッキ。船が修理中のため艦載機を見る機会はありませんでしたが空母内部の大きさは目を見張るものでした。続いて見学した飛行甲板も海に浮かぶ滑走路と言った感じでその大きさはサッカー場の三倍以上との事でした。

昼食は今回この見学会にご招待下さった海上自衛隊の内山哲也一等海佐などと共に隊員たちの食堂に於いて全員で「給食」を体験する事が出来ました。見た目よりも「量」と「味」重視のようで美味しく完食出来ました。その後は隊員食堂となりの売店で自衛隊グッズ購入の機会がありました。

最後は潜水艦についての講話で、自衛隊の艦船の中でも最も秘密のベールに包まれている「潜水艦の国家機密？」を含む内容でした。

自衛隊を後にして訪れたのが日露戦争中に東郷平八郎大將が指揮した「三笠」。今では横須賀基地に隣接する三笠公園で記念艦「三笠」として一般に公開されています。明治時代に建造された戦艦のクラシカルなシルエットも大変美しく感じられました。元自衛官の講師による日本海海戦に於ける「旗艦三笠」



Peter BEERMANN*Member profile*

活躍の真相についての講演も艦内で楽しく拝聴することが出来ました。

4時すぎに横須賀を後にして帰路につき、途中「お疲れさま会」を兼ねた夕食を虎ノ門ホテルオークラの「チャイニーズテーブルスターライト」でとり解散となりました。





CHANG HaeGuk

Member profile

張 海國

- 入会日 2018.01.25
- 生年月日 1972.09.10
- 事業所名 キーグリーンジャパン(株)
- 職業分類 貿易業



私がロータリークラブを知ったのは私の妻が2009年度に米山奨学生としてロータリアンの方々と交流を始めた時からでした。当時、私の仕事は大変な時期で妻の米山奨学生として頂いていた奨学金はとても助かっていたことを今も鮮明に覚えています。その時からロータリークラブを意識し始め、いつか私もロータリアンとして少しでも役に立てる事をしたい、ロータリアンの皆様に恩返しをしたいと思っていました。そして、2018年に鈴木喬さんと守屋裕之さんを紹介者として入会をさせていただいたのがロータリークラブに入ったきっかけとなりました。

ところが、自分は今まで大変お世話になったロータリアンの方々に恩を返す目的で入ったのに逆にロータリアンの方々からまた恩を受

けている自分に気付きました。何気なく近況を毎週聞いてくださる方、人生の先輩であるからこそ出来る貴重なアドバイス、何より異国で暮らしている妻に日本でのお父様が存在していることにとても感謝しております。ロータリアンの方々に出会える前までは家族3人だけの異国暮らしでしたが、ロータリークラブに入ってから家族同然の絆に結ばれていることに只々感謝の気持ちで胸がいっぱいです。

まだ短い時間ではありますが、ロータリアンになって一番良かったと感じていることは人生の大先輩達との会話は全てが教科書のような見聞が広がる会話で、お互い良い刺激を与えながら垣根のない話が出来ることがどこにでも体験できない貴重な時間だと感じていることです。これからも東京江北ロータリークラブとの絆を深めながら創立60周年の節目の年度にこのような筆跡を残せることを心から嬉しく思っております。

2021年度もコロナ禍で会えない日々が続いておりますが、今後も引き続き会員の皆さまと元気に少しでも活動が出来れば幸いと存じます。元気な姿でお会いできる日を心からお待ちしながら



Kouji EBINUMA

Member profile

海老沼 孝二

- 入会日 1993. 7. 1
- 生年月日 1950. 3. 21
- 事業所名 芝園開発株式会社 (代表取締役)
- 職業分類 駐車場経営



ロータリーが教えてくれたもの

★入会当時の思い出

私は1993年、43才で入会しました。入会時は土木建設業から駐車場業に転業をした時点で、夢中でコインパーキングの開設に汗を流していました。

ある時、例会場で先輩会員に“海老沼君の仕事はどんな仕事かい？”と聞かれたので、地主様から土地を借り「誰でも安心して手軽に駐車できる」コインパーキングのサービスを提供しています。と自信を持って答えました。

すると“そうか、人のふんどしで相撲をとる商売か？”との返事、大先輩なので反論

も出来ません。その時は感情を押し殺しましたが、仕事に自信を持っていた私は、それ以来その言葉が脳裏から離れません。

でも半年ほど経てやっとその言葉の意味するものが解りました。大地主に成ればなるほど土地は先祖からの預かりもの、だから“お借りする土地はいつも綺麗に大切に使用してもらわなければだめなのだ。”と、地主様の気持ちが少し理解でき、その後の仕事に活かすことができました。

★100%出席が教えてくれたもの

入会当時の出席率は60%ほど、当時の家庭集会でも“現役の一線で動いているので100%は無理です！”と言っていました。それがソングリーダーというお役を頂き、それまでの傍観者から会の運営に携わるようになって面白みと楽しさが沸き100%が可能になったのです。

ロータリーに楽しさを感じるには、傍観者ではなく、主体的に参加する事だと身をもって感じました。この体験は会社経営でも使わせて頂き、若い社員を指導しています。

★職業奉仕と私の職業

職業奉仕を知るうえで強く影響を受けたのが、故佐藤千壽P.G.の経営する会社の見学で東北の工場を訪問した時です。工場の隅々まで経営者の考えが浸透しており、揺らぎのない経営の真髄（職業奉仕）を見て感動しました。

**Kouji EBINUMA***Member profile*

その影響を受け、弊社は①駐車場経営、②駐輪場経営、③自治体からの放置自転車対策業務の受託と事業領域を広げ、今では仕事を通じて社会課題を解決する社会的企業として業務に磨きをかけています。

★終わりに（ロータリーに入った感想）

端的に言えば、東京江北ロータリークラブに入ったからこそ、先輩会員との縁ができた影響を受け、私の職業人としての今の人生があると思っています。

ロータリーは人生道場と言いますが、正にあるべき経営者を創り出す所です。この縁あったからこそ、多くの人に守られている今があると感謝をしています。



Katsuyoshi FUKUMOTO

Member profile

福本 勝由

- 入会日 1993. 1. 7
- 生年月日 1942. 7. 25
- 事業所名 大作輸送株式会社 (代表取締役)
- 職業分類 一般貨物運送



ロータリーと職業

私は東京江北ロータリークラブに入会して早27年になります。入会の動機は元メンバーのヤジマ石油の矢島嘉昌社長とのJC足立区委員長時代の約束です。しかし東商足立支部、高橋正寛会長から足立に青年部を立ち上げの指示があり、10年間遅れの入会になりました。

スポンサーはJC同期の荻原君・矢島君です。ロータリーはオーナー経営者の方が多く、幅広い異業種の集まりです。地域に貢献奉仕し、世界に目を向け、自らの職業に誇りを持つ勇者の集まりだと思います。

素晴らしい多くの人々と出逢え、ご縁を持たれたことに心から感謝いたします。

私は1964年トヨタ自動車に入り、トラック

販売営業を7年間経験、独立して大作運輸を設立して50年が過ぎ、何とか無事に後継者に渡すことができました。

運輸業は公共の道路を使用させて頂く関係上、排気ガス公害や交通事故と無縁ではありません。今は安全エコドライブを実施して、社会にご迷惑のかからないようチェックするのが私の仕事です。

ボランティア活動では、足立区の子ども食堂フードパントリーの配送協力を実践しています。また、竹ノ塚署の交通安全協会会長として新型コロナの現状で活動が少ないですが、交通少年団の子ども達と共に安全運動を実践して、子どもたちからエネルギーを貰っています。

楽しいロータリーの生活と趣味の陶芸・ゴルフ・温泉の旅を中心の暮らしが廻り始めた今日この頃です。

職業奉仕を我が人生と考え、実践する毎日を楽しんでいます。



Yoshiaki FUNAKI

Member profile

船木 佳昭

- 入会日 2005. 4. 7
- 生年月日 1953. 5. 15
- 事業所名 株式会社船木塗装（代表取締役）
- 職業分類 塗装工事



東京江北ロータリークラブ創立60周年おめでとうございます。私は前回の周年行事でありました、50周年を当クラブへ入会間もなく迎えました。周年行事を迎えますと、入会時の諸先輩方からの愛情のこもった叱咤激励。皆様の前に立つ機会を頂き、ガチガチに緊張し、額から大汗・冷や汗・脂汗をかいた新鮮な気持ちを思い出します。今こうしてパソコンの前に座り、拙文を書こうと電源を入れる前の黒い画面を眺めると、その額も随分

と広がったなど、月日の流れを感じずにはられません。

私唯一の趣味と申しますと釣りでしたが、新たにゴルフへの興味の扉を開いて頂いたのも先輩方、ロータリアンの皆様です。引き続きスコアもボールも鳴かず飛ばずではありますが、すぐチャンネルを替えていたゴルフ番組も楽しく視聴できるようになりました。また、ゴルフ同好会での活動を通じて、ゴルフへの理解が深まったと感じております。さらにオリンピックのゴルフ競技の観戦にも当選しており、より充実した経験になると大変楽しみにしております。

当クラブでの活動と並行し、地域活動にも精力的に取り組んで参りました。地元町会役員を8期、消防団員としての活動を40年以上継続しております。昨年、消防団員継続40年を都知事より表彰していただきました。これからもロータリーで学んだ奉仕の精神を持って地域活動をすることで、社会へ少しでも貢献できたら、という想いをもち、継続していきたいと思っています。

この約10年間で、背伸びをせずに、自分を活かせることを継続することが大事だと気付かせていただきました。この場をお借りし、お礼申し上げます。ありがとうございました。そしてこれからもよろしく願いいたします。



Kousei HAMANAKA

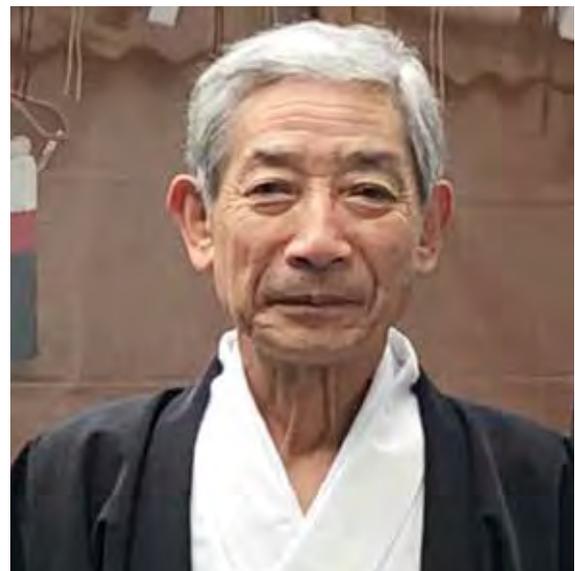
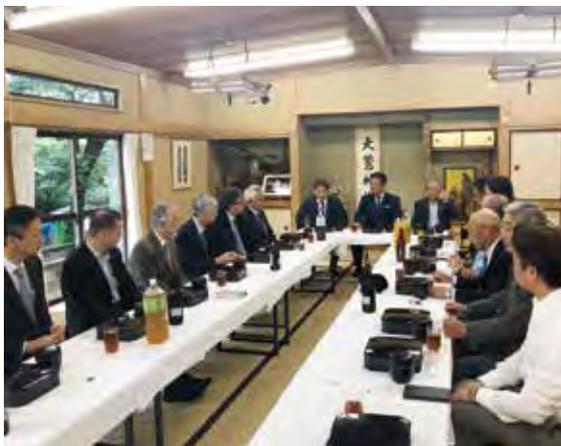
Member profile

濱中 厚生

- 入会日 1993. 5. 6
- 生年月日 1944. 9. 25
- 事業所名 宗教法人大鷲神社（宮司）
- 職業分類 神道



創立 60 周年おめでとうございます。
東京江北ロータリークラブに入会したのは
1993 年で、創立 60 周年を迎える今年度で在
籍 27 年になりました。





Hiroshi HARADA

Member profile

原田 寛

- 入会日 2000. 3. 30
- 生年月日 1947. 1. 21
- 事業所名 原田国際特許商標事務所 (所長)
- 職業分類 弁理士



創立 60 周年に思うこと

60周年おめでとうございます。人間でいえば還暦を迎えたことになります。私は、ちょうど20年前に入会しましたので、ロータリアンとして成人と認められることになりました。

20年前、他クラブでしたが、ロータリアンからロータリーへの入会をお誘いを受け、家内に相談したところ「いいんじゃない」と背中を押され、当クラブに入会したものです。

当時、千住に事務所を構えておりました。足立区とは、足立区在の依頼人としての仕事上のお付き合いでしかありませんでした。当クラブに入会したことで、足立の方々と広くお付き合いができ、足立区のこと少しは理解でき、仕事に役立てることができました。

ロータリアンとしての奉仕活動の一つとして職業奉仕が根幹であるといわれています。私の弁理士の職業では、依頼人から受任した案件を依頼人のために、無形のものを独占権として有形化し保護することが主たる業務となります。それには依頼人に真摯に対応し、取り組むことが必要になります。その意味では、職業奉仕が基本であることが私の依頼人に対する気持ちとマッチすることになりました。これからも、この初心を忘れずに、一人前の成人として認められるロータリアンとなれるようにしていきたいと思います。



張替 俊光

- 入会日 2012. 1. 12
- 生年月日 1961. 7. 24
- 事業所名 株式会社ハリカエ
- 職業分類 鶏肉



2012年1月初例会にて伝統ある東京江北ロータリークラブに入会をさせて頂き、早いもので丸8年が経過しました。

クラブとのご縁は、矢島さん海老沼さんにお誘い頂いたことから始まりました。矢島さん海老沼さんとは旧知の先輩後輩であり、お誘い頂いた際は父親を口説かれた事で逃げられない状況を作られてしまいましたので決して望んでの入会で無かったことは事実です。

入会当時はロータリーのルールや仕来り等、判らない事ばかりでした。

クラブの皆様のお名前を覚えることも一苦勞であり、半年ほど皆さんのお名前とお顔が一致するまでかかった記憶が有ります。

8年間で特に印象に残っていることは、父親の逝去と2015-16年度に経験させて頂いたクラブ幹事であります。

2012年度8月に父親の末期癌が発覚しクラブを休みがちとなりました。2013年度に偲ぶ会を終えるまで欠席し続けました。今となって思えば笑ってしまうような不良会員でありました。

私が幹事であるならば、退会勧告を受けてもおかしくない会員であったと思います。当時の荻原会長小出幹事には大変ご迷惑をお掛けしたことこの場を借りてお詫びしたいと思います。申し訳ありません！！

しかしながら諸先輩方の暖かきご理解により現在の私があると思います。

2015-16年度には戸塚会長の下、幹事の重任を賜りました。前述の様な会員でしたから、戸塚会長には大変なご苦勞ご迷惑をお掛けしたと思います。

戸塚会長とは幹事の時に毎週1回打ち合わせをした事がロータリー入会以降一番の思い出です。ロータリーやクラブに対する考え方を教えて頂いたことは今までのロータリー生活の中で私の根幹となっている部分であります。

前述の様に不良会員であった私を幹事として指名されたこと、ロータリアンとして育てて頂いたこと対して感謝申し上げるほかありません。

ロータリーの仕組みや仕来り等、この一年間で得たものは現在の私があるうえで全てと言っても過言ではありません。

この二つの経験を踏まえ、クラブに恩返しす

**Toshimitsu HARIKAE***Member profile*

る事に以降は自分なりに邁進してきたつもりです。

入会から年数を重ねるにつれ、よき友人も出来、よき先輩方とも親しくさせて頂いております。なかなか先輩方にお返しすることは出来ないかも知れませんが、後輩会員の方々には良き先輩として思われる様になることで今まで諸先輩方から頂いたものを伝えていけたらと思っています。

東京江北ロータリークラブは私の年齢よりも多い60年を毎週例会を積み重ねてきた歴史、クラブ結成当時より諸先輩方が脈々と受け継がれてきた伝統を引き継ぎ伝えていきたいと思っています。





Shoichi HASE

Member profile

長谷 正一

- 入会日 2013. 4. 4
- 生年月日 1967. 8. 4
- 事業所名 S & F ミュージック・ランゲージスクール
- 職業分類 演奏者



60周年おめでとうございます。

現在もコロナという全世界的な流行の中、またこの60年もいろいろな出来事がある中、継続されて来た事を思いますと、60周年という重みをさらに感じます。

その中に入らせていただけている感謝と喜びを噛み締めております。

皆様とハワイに行きウォールナットクリークロータリークラブの方々と親交を深めたり、ドイツ ハンブルクの世界大会では留学していた街リュベック に来ていただいたりと

思い出はつきませんが、中でも私の音楽という仕事を通し、ローターアクトクラブの潤徳学園の学生さん達とチャリティーコンサートをさせていただいた事はとても大きな思い出です。

始まりは何か社会に貢献をしたいというローターアクトクラブの学生さん達の声をきき、そこから企画、そして元ガバナーの鈴木喬さんの大きなご尽力で当時のガバナー、ガバナー補佐の方々のご協力を得る事ができ、東分区の沢山のロータリークラブさんからもご支援をいただき、もちろん我が東京江北ロータリークラブの全面的なサポートの元、少々まとまった金額を希望の風募金に寄付させていただける様な大きなコンサートをさせていただきました。

当日も、コンサートまでも私は演奏、また他の演奏者達とのリハーサルや打ち合わせだけで、他の仕事は全部クラブの方達が引き受けてくださり本当に楽をさせていただきました。

一口に職業奉仕と言ってもクラブの方々の応援無しでは何も出来なかったと思います。

本当に感謝しております。

また翌年には足立区の小学校に行きコンサートもさせていただきました。

このコンサートも私は当日行って演奏するだけですが、その前の打ち合わせなど、大変な

**Shoichi HASE***Member profile*

事を全てクリアしていただき感謝感謝です。

東京江北ロータリークラブに入れていただき、いろいろな経験をさせていただき、いろいろ学ばせていただき感謝しかありません。これからも皆様と共に今後の人生を豊かなものになる様、歩んで行けたらと思います。

最後に皆様のご健康と更なるご健勝をお祈りしつつ 60周年の記念誌に寄稿させていただきます。





Nobuhiro HATAKEYAMA

Member profile

畠山 信弘

- 入会日 2011. 4. 21
- 生年月日 1952. 3. 1
- 事業所名 宗教法人西光院
- 職業分類 仏教



東京江北ロータリークラブ創立60周年にあたり、まずもって甚深なる祝意を表します。この60年は、当初より代々の各メンバーによる賜物であり、在籍している現メンバーにとって誇りと自信となるものです。私の入会は50周年を迎えた翌年で、半世紀を経た伝統あるクラブメンバーになれたことに感激したことを覚えています。その後、奉仕と親睦を掲げたクラブの中で、多くのことを学び、経験してきました。

職業奉仕による施設訪問や証券取引所などの見学、社会奉仕による「読み聞かせ」などのイベント開催、国際奉仕によるウォールナットクリークとの夏期交換とハワイでの継続50周年例会、青少年奉仕ではインターアクターたちと沖縄へ行ったり年次大会の開催、そして青少年交換ではその受け入れをして、二年後に再留学、その後も家族での再来日、また昨年のハンブルグ国際大会の帰途にプラハで食事会など付き合いが続いています。親睦では毎年の年末家族親睦会や家族旅行、その他ボーリングなどのイベント行事や食事会などを行ってきました。

その他多くの経験をし、10年に満たぬ期間ではありますが、その中で多くの方と出会ったことが貴重な宝となりました。感謝致しております。

この先、活動の形は変容するにせよ、100年そして更にその先も「奉仕」「親睦」の東京江北ロータリークラブであることを祈念して居ります。



Yukio HIRAIWA

Member profile

平岩 幸男

- 入会日 2013. 4. 4
- 生年月日 1949. 12. 25
- 事業所名 株式会社ジャパン・サン貿易
- 職業分類 室内装飾用品



東京江北 RC 創立 60 周年に寄せて

今年は、日本最初の Rotary Club として東京 Rotary が創設されて、100 周年、そして我が東京江北 Rotary も 60 周年という歴史的節目の年度となりました。あらためて『おめでとうございます』の讃辞と、歩みの陰の産みの苦難を乗り越え、発足に辿り着いた Charter Member の方々、またその都度あったであろう問題を解決し、我々にバトンを繋いで下さった先輩諸兄の方々。お陰様で他 Club に優越した立派な Club を享受できます。衷心

より敬意を表し『有難うございます』の謝辞を贈ります。

組織の存続は、発足以上に難しいと言います。存続は、先達の自利を捨てた犠牲的使命感、不断の努力抜きには有り得なかったでしょう。

ロータリーの理念のである『真の友との出会い』、そして仲間と手を携え、もう一つの大きな命題である『世界平和』実現の思い。それは、『奉仕の心』に支えられ、『社会貢献・奉仕活動』という形で具現化し、目標実現へと向けられている。今日、我々が『人の為に少しでも役に立ちたい、少しは役に立っている』と、自負の念をもって誇り、矜持できるのも、Rotary あってのことであり、今まで尽力して下さった多くの先達のお陰であるに違いない。常に原点に回帰し、決してこのことを忘れたくない。

『Rotary Club = 奉仕の源泉・砦・産地』、
『Rotary Club = 奉仕活動の基盤 = 奉仕の場』
そのものです。Rotary 無くしては、奉仕活動もおぼつかない。我々の誇りと自負心は、Rotary に付随していると言っても過言だとは思わない。先達や先輩諸兄に今一度感謝をしても過ぎることは無いでしょう。

私は、友人にお誘い頂き、この由緒ある東京江北に入会させて頂きました。この Rotary Club で本当に良かった。幸運以外の何物でもないと思っている。ここには先輩諸兄を初め、素晴らしい仲間達が沢山いる。だからこ

**Yukio HIRAIWA**

Member profile

そ胸を張って Club を誇れる。そんな機会をくれた海老沼さん、坂田さん、ありがとう。所で私は、『益者三友・損者三友』という言葉大切にしています。

交際して為になる友人には3種類ある。交際して損する友にも3種類ある、という『論語』での孔子の言葉です。前者は、「正直な友」、「誠実な友」、そして「博識な友」のこと。後者は逆に「不正直な友」、「不誠実な友」、そして「口先の上手い友」です。このクラブに

は、前者に当てはまる友が大勢いる。私は、これを『自戒の訓』、友達選びの『自らの指針』としている。勿論、浅学不才の身ゆえ、時には難解で気もなえるが、心を奮い立たせながら、諸先輩の大きな背中に少しでも近づけるよう、私自身が益者三友の一片になれるよう鋭意努力する所存。60周年に寄せて、先輩諸兄から暖かいご教示をお示し頂ければ幸甚です。





Shingo HITOMI

Member profile

人見 真吾

- 入会日 2012. 4. 26
- 生年月日 1971. 8. 30
- 事業所名 株式会社ケニーズ
- 職業分類 損害保険



東京江北ロータリークラブが誕生して60周年を迎えられました事にチャターメンバー並びに歴史を作られて来られた諸先輩方に敬意を表すると共に自分自身がその場に居合やす事が出来ました事に感謝申し上げます。

私は2012年に当クラブへ入会させていただきましたが、自分自身ははっきりとした目的も持てず、また何かを成し遂げる事もなく、あっという間に8年が経ってしまいました。

しかし今回寄稿するにあたり、8年間を思い返す機会をいただきました。

入会二年目で右も左もわからずプログラム委員長を務めた時、夏期交換学生プログラムに於いて素晴らしい出会いをいただいた時、インターアクト委員会で潤徳女子高等学校の子ども達に関わらせていただいた時、親睦活動委員長で親睦旅行や年忘れ家族親睦会を企画した時、米山奨学生との出会い、それぞれの思い出には、沢山の出会いとお力をいただいた先輩、一緒に汗をかいてくれた仲間の顔がはっきりと思い浮かびます。私にとってこの8年間はかけがえのない時間であり、多くの事を学べた時間であったと気付くことができました。

心より感謝申し上げます。

今後はいただいた恩と経験を活かし、東京江北ロータリークラブの発展に少しでも貢献できる様、活動していきたいと思う次第です。



Norihisa HOSONUMA

Member profile

細沼 謙久

- 入会日 2017. 7. 6
- 生年月日 1972. 12. 12
- 事業所名 東京パートナーズ会計事務所株式会社
- 職業分類 税理士



ロータリークラブに入会して

銀行員を辞め税理士として独立して3年経過した2017年、娘の小学校のPTA活動で知り合った当クラブの会員である羅山能弘さんに入会を誘われたのがきっかけです。羅山さんから「ロータリークラブの先輩方には『男としての生き方』を指南してくれる人が沢山いるよ。細沼さんも是非入会してみなよ。父親代わりになってくれる人ときっと出会うよ!!」と口説かれ、本当に入会してよいものか悩みに悩みましたが、誘っていただいたことを光栄に思い図々しくも入会し現在4年目を迎えております。

はじめの1年間は慣れないことばかりで、例会でロータリーソングを歌うことすら戸惑う日々でした。また先輩方となにをどう話してよいのか分からず戸惑っていましたが、いつの間にか少しずつクラブ内外の親睦活動を通じて、遊びはもちろん経営の悩みとか有益な情報交換、ビジネスの勘所などの話を共有してくれる仲間と出会い徐々にロータリークラブの良さを感じるようになりました。公のお仕事としては入会3年目に国際奉仕委員長を拝命し、ウォールナットクリークRCの女子大学生を日本に迎え入れ滞在のお手伝いをさせていただき、大変なことも沢山ありましたが今から振り返るととても貴重で楽しかったお仕事となりました。当然我が家にも女子大学生にお泊りいただき、私を筆頭に英語の苦手な妻と娘が一生懸命コミュニケーションを取ろうと努力していた姿に普段の日常では垣間見えない家族に対する新しい発見がありましたし、日本人して外国の方を迎え入れる「おもてなし」について家族で真剣に話し合い考えました。また、プライベートでは有志による濟州島や博多でのゴルフ合宿はたいへん楽しかったです。濟州島でのワイン事件、失踪事件、カラオケ。。博多でなぜか徹夜でゴルフ。。こういう楽しいことを共有できる東京江北ロータリークラブに入会出来て本当に良かったなあとと思っています。



Taro IMAI

Member profile

今井 太郎

- 入会日 2012. 3. 22
- 生年月日 1951. 2. 9
- 事業所名 株式会社コーディネート
- 職業分類 OA 機器



ロータリーへの思い

入会して最初に感動したのは、「4つのテスト」1. 真実かどうか。2. みんなに公正か。3. 好意と友情を深めるか。4. みんなの為になるかどうか。当たり前のことを問いかけています。私は一生 実践していきたいと、思いました。

9年前 原田寛さんに お誘いいただいて入会した私は、例会に出席しても、どうすれば良いのかわからずに、戸惑う毎週でした。

特に人に気遣い出来ない私（気遣いされるのも苦手）は、周りの人から受け入れられるのに時間のかかる人間で、いまだに一部の人としか、肩の力を抜いて話できません。（ただしお酒が入ると普通に話します）最近では
ゴルフ親睦会・炉辺会議・家族親睦旅行会等、アルコールが出る場面で、少しずつ皆さんとお話ができるようになりつつあります。

現在の、コロナ禍が、過去の事となり、お酒の出る場面を増やし、ロータリーの先輩・仲間と いろいろな話しができるのを楽しみにしています。

今後ともご指導ご鞭撻よろしくお願ひ申し上げます。



Hisanobu INAYOSHI

Member profile

稲吉 久信

- 入会日 2017. 3. 2
- 生年月日 1972. 2. 5
- 事業所名 稲吉運輸株式会社
- 職業分類 物流業・倉庫



この度は東京江北ロータリークラブ創立 60 周年を迎え誠にありがとうございます。

私は、小林光夫さん石鍋元章さんの紹介で 2017 年 3 月 2 日に吉田年度に入会させていただきました。当時、唯一無二のロータリークラ

ブに魅了されお仲間と一生懸命活動した思い出が蘇ります。そんな中、2019 年 5 月 17 日に悪性リンパ腫で抗がん剤を投与し約半年間入退院を繰り返し 2019 年 10 月 31 日に投与終了。2024 年には 135 年を迎える家業の稲吉運輸株式会社の社長に 2021 年 3 月 22 日就任。事業発展に尽力を尽くし家族と健康を第一に考えたいとの思いから 2021 年 6 月 24 日守屋年度に残念ながら退会致しました。

ロータリー活動を通じて多くの知人、友人、ゴルフ仲間が出来た事は私にとって大きな宝となりました。病気の際は心配して頂きましたし随分助けられました。

今後は培った社会貢献を何処にも属す事なく実践して参ります。

東京江北ロータリークラブの末永く続く歴史の中で、新しい年度が皆様にとって素敵な素晴らしい年度となります様に、そして次の 70 周年にむけて突き進めます様に心より祈念しております。



Takashi ITO

Member profile

伊藤 隆

- 入会日 1998. 7. 23
- 生年月日 1951. 11. 11
- 事業所名 隆商事有限会社 (代表取締役)
- 職業分類 不動産賃貸業



国際理解

2008年、RI主催の青少年交換学生プログラムで、初めてフランスブルニュターニュ地域圏モルビアン県ロリアン市出身の高校生ディアン・B・ボードアンさんをホストしたが、だがもうそれから今年で13年目を迎えようとしている。ボードアン家とは年賀状や夏の暑中見舞い程はハガキの交換はしている。ディアンは、現在パリに住んでいるとのこと。個人的に、ディアンを派遣したロータリークラブ(ロリアンRC)を、2013年9月に表敬訪問した。また、ディアンの両親にもお会いすることができた。ロリアン市は、1666年以来、貿易、開運、軍事造

船を通じて発展していて、第二次世界大戦ではU-ボートの基地がることでも知られている。日本の潜水艦も寄港していた。また、サッカーではFCロリアンが有名である。江北RCの会員テボー・ヴァンサンの御子息もこのクラブに一時在籍していた、と聞いています。世の中、結構狭い、ですね。

他方、当クラブの夏季交換学生プログラムは、現在コロナ禍でWalnut Creek RCとの連絡はあまりないが、個人的には数人とSNS等で連絡は取り合っている。現会長のキャシー・デュルフィーさんとは2016年8月3日にハワイで開催された、両クラブの夏季交換学生プログラム50周年記念祝賀会で初めてお会いしており、以来FACEBOOKで繋がっております。他にはMendesさん、Clintonさん、A・Russellさん、T・Cumming、B・Johnsonさんなど交換学生プログラムに賛同している方が多くいます。Walnut Creek Rotary Clubとの関係を、コロナ禍が過ぎてから、どう継続して行くのかよく考えることがあります。交換学生プログラムを創設された、江北RCの田中さんは2019年逝去され、Mendesさんも高齢化してきており、懸念されています。江北RCとしても交換プログラムは継続して行くが、これから(Mendes後の)どうWalnut Creek RCどう関係を発展させて行くのか懸念され、クラブ会長経験者で委員会を立ち上げて検討して頂きたいと個人的には考えております。まさに国際理解をどう推し進めて行くのか、が問われています。



Motoaki ISHINABE

Member profile

石鍋 元章

- 入会日 1989. 1. 12
- 生年月日 1943. 11. 24
- 事業所名 有限会社紺蔵建物（代表取締役会長）
- 職業分類 建築設計



※ロアラブッシュパーティーの写真

入会31年を振り返る

89年入会してから31年。光陰矢の如し！入会時はバブル景気の最中で会員数も100名に成らんとするクラブの隆盛期でした。

88年に入会した新会員は15名を越え、そのしんがりに入会したのが私でした。入会当時、88（パルパル）会と称して、活動的な世代が集まりクラブを活性化しました。中心的な行動はY会員でした。新会員はS A A・親睦に入り沖縄地区大会に参加。40名を超えた地区大会で旅行を兼ねた楽しい大会となりました。その後もクラブの諸事業にアクティビティに参加したことが思い出されます。

今、88会の人々は退会や鬼籍に入り、在籍している会員は何人になったでしょうか。

30年の時が流れましたが、ここ数年で若い会員が増強されました。若手会員に江北クラブの将来を託する時が来ました。

創立60年、祝！江北RC万歳！万歳！



Kazuki ISHIWATA

Member profile

石渡 一樹

- 入会日 2017. 9. 14
- 生年月日 1963. 8. 25
- 事業所名 株式会社ジェイコム東京
- 職業分類 ケーブルテレビ



私が「東京江北ロータリークラブ」に入会したのは2017年9月、まだ3年も満たない新参加者です。

そもそも小生は一企業の従業員で、縁もゆかりもない「足立区」に赴任し、右も左もわからない中、前任者が入会を高杉さんに打診し、今日に至っています。

地域のこともロータリーのことも何もわからず走り出しましたが、当クラブの先輩方はとても親切で自然にロータリーの輪に入って行

くことが出来ました。

取り分け入会時期に近い「渡邊さん」「加藤さん」「細沼さん」には、特に親切にしていたいただき、プライベートでも「ゴルフ」や「花見」など、楽しいイベントにもお誘いしていただきました。

出来ることなら、このまま当クラブで活動をしたいのですが、小生も定年まであと3年、また、いつ転職になるかわからない身です。残り僅かな期間ではありますが、奉仕の精神に則りロータリー活動を続けて行きたいと思えます。

今後ともよろしく願いいたします。





Koichiro KAGEYAMA

Member profile

影山 幸一郎

- 入会日 2013. 4. 4
- 生年月日 1967. 8. 22
- 事業所名 株式会社影山工務店
- 職業分類 室内装飾工事



東京江北ロータリークラブ創立60周年に向けて

創立60周年おめでとうございます。

私が、伝統ある江北ロータリークラブに入会させて頂いてから、7年が経ちました。

個人的にはまだまだロータリーについて、勉強不足感が否めませんが、諸先輩方が育て頂いた、60年間の風紀と伝統は今も尚、継承されていると、肌で感じております。

思い描いてみると、少ない年数ながら、様々な思い出が浮かんでまいります。

あんな事こんな事、楽しかったり、大変だったりもしました。既にたくさんの経験をさせて頂いておりますし、沢山の方にお世話になり、ご尽力もご指導も頂きました。

本当に忘れられない記憶です。

これまで、クラブの運営において、様々なお役目を頂きました。中でもロータリー活動の原点でもある、親睦活動委員長を務めさせて頂いた1年間は、とても印象深く、今でもロータリー活動の糧になっております。また、ロータリーの活動は大変奥が深く、常に新鮮な勉強をさせて頂いていると感じております。信頼できる仲間との交流、様々な事業を通じての親睦、仲間意識の共有。今後も積極的に取り組み勉強させて頂きたいと、考えている所存です。時代背景により、ロータリークラブの取り組みも変化しつつあると思われませんが、江北ロータリークラブの古き良き伝統を守りつつ、新しい事柄も取り入れながらの活動が望ましいと考えております。力不足とは存じますが、努力して参る次第でございます。今後とも何卒宜しくお願い申し上げます。



Shuichi KAMATA

Member profile

鎌田 秀一

- 入会日 2013. 7. 25
- 生年月日 1962. 5. 30
- 事業所名 東京セントラルヒーティング工業株式会社
- 職業分類 空調設備工事



東京江北ロータリークラブ 60 周年、誠にありがとうございます。私個人と致しまして、伝統ある東京江北ロータリーの会員で、活動に参加参加でき、祝辞を述べさせていただけることとても光栄に存じます。

この 60 年の歳月を繋ぐには様々な紆余曲折があったことと存じます。このクラブの理念に賛同して下さった多くの会員の皆様、会員皆様が地域の方々に社会福祉や地域貢献に勤しんでいただいたおかげでこの記念すべき日を迎えることができたと思っております。

私はこのクラブに入会できたこと、60 周年時に参加できたこと、大変うれしく、感謝しております。私自身、数多くの先輩方と知り合えて、財産になったと思います。当クラブはどのクラブよりも模範的クラブと思っております。60 周年に止まらず、70 年、80 年と未永く続けて行く様、心より祈念申し上げます。





Hiroshi KATO

Member profile

加藤 浩

- 入会日 2017. 5. 25
- 生年月日 1967. 12. 15
- 事業所名 野村証券株式会社千住支店
- 職業分類 証券業



創立 60 周年に向けて

江北ロータリークラブの創立 60 周年という記念すべき節目に在籍出来たことを大変嬉しく思います。また、私が勤める会社の千住支店においては、支店開設 60 周年という年度でもあり、クラブとの深いご縁を感じている次第です。

入会して一番良かったことは、会員の皆さんと親睦を深めることが出来たことです。「親睦」のためにはまずは例会への「出席」だと、入会時に諸先輩方に教えていただきました。以来、まだ 3 年半ほどですが、例会は一度も休むことなく「出席」しています。そして、毎週の例会はもちろんのこと、様々な行事・イベントへの参加、またプライベートでのお

付き合いを通じて、会員の皆さんと親睦を深めることが出来ました。皆さんのお考えやお気持ちに触れる度に、いつもたくさんの気づきがあります。毎回大変貴重な時間を過ごすことが出来てとても幸せです。

伝統あるクラブの中で、世代を超えて親睦を深め、時に議論し、そして協働する皆さんの姿にいつも頭が下がります。「変革と継承」のバランスを模索しながらも、全てのことに常に誠実に向き合い、真実かどうか、そして皆に公平かを追求している皆さんに、尊敬の念を抱いております。同じ時期に、同じ時間を共有させていただけたことに感謝するとともに、私自身の成長にも繋げていきたいと思えます。「奉仕の理念」に則って、他人のことを思いやり、他人のために尽くすことが出来るような人間になりたいと思えます。

節目ではありますが、通過点でもある 60 周年を経て、70 周年、80 周年、そして 100 周年へと歩みを進める江北ロータリークラブの益々の発展と、会員の皆様のご健勝とご多幸を切に願っております。



Mitsuo KOBAYASHI

Member profile

小林 光夫

- 入会日 2005. 7. 14
- 生年月日 1964. 8. 22
- 事業所名 有限会社ディーシーエス (代表取締役)
- 職業分類 情報処理システム



私は 2005 - 2006 年度の石鍋会長年度に、羅山能弘会員と共に入会させていただきました。

当時の先輩会員に可愛がっていただき、昼も夜も沢山ご馳走になりました。当時は「やれと言われたことは全部やろう」羅山さんと一生懸命ロータリークラブを勉強させていただきました。

2007-08 年度にはクラブ副幹事、2008-09 年度には、福本会長のご指導の下、幹事という大役を仰せつかり、紳士的ではあるが、厳しい当時の長老方のロータリー用語での助言も半分解らないまま、ベテラン事務局の木山さんに助けられ幹事を務めることができました。

2015-2016 年度には、鈴木喬ガバナー年度で、地区の副幹事を仰せつかることになりました。地区の仕事も具体的に解らないことばかりでしたが、当クラブの地区幹事の先輩に「俺がいるから大丈夫だ!!」と励まされました。大丈夫と言った先輩はご多忙で、一人で他のクラブへ出向き、打ち合わせをこなし、打合せの最後にご挨拶をしないといけないことを知らずに最初は顔が真っ赤になったことを昨日の様に覚えております。

そして 2019-2020 年度には、創立 60 周年を迎える年度に会長をお引受することになりました。今年度は後期にコロナウィルス感染症が全世界に蔓延し、例会の休会を余儀なくされ、後期に実施しようとしていた企画も実行できず、クラブ運営も思い通りになりませんでした。しかし、創立 60 周年記念例会をクラブ全員参加で行うことができた事は一つの大きな成果であったと実感しています。

力不足も否めませんでした。理事会のメンバー、会員各位、事務局の見城さんや上野精養軒のスタッフ、そして羅山幹事に助けられた一年でした。

伝統ある東京江北ロータリークラブの 60 周年という節目に皆さんとご一緒できたことを嬉しく思います。東京江北ロータリークラブでお知り合いになり、親睦を深めた方々とは、未長くお付き合いさせていただきたく思います。今後ともご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



Yasuo KOIDE

Member profile

小出 康夫

- 入会日 1999. 1. 14
- 生年月日 1953. 6. 4
- 事業所名 小出康夫法律事務所 (所長)
- 職業分類 弁護士



ありがたやロータリー

1 ロータリークラブには、社会的な地位評価が一定レベル以上の人が集います。個性豊かな成功者は、人を惹き付ける魅力に溢れ、例外なく「何か」を持っています。短所らしきものがあったとしても、なんか憎めない。平日の昼間に、そんな仲間と語り合える例会は、理屈抜きに楽しい。素の顔が覗けるときでもあり、平素の厳しい業界人の顔とのギャップがこれまたいい。人間観察には絶好。元々人間好きな者にとってはたまりません。人の見方が多面的になることは、小出芳山の姓名判断に好影響をもたらします。精養軒を出るとき、「今日も得をした。出席してよかつ

た。」とつぶやきながら、上野の山を降りていくことになります。

とは言え、楽しいことばかりではありません。仕事柄か、クラブの規約や約束事について意見を求められることがあります。あるとき、クラブの運営を巡って意見が対立する両当事者から、時を前後して相談を受けたことがありました。立場や利害を忖度することなく私見をお伝えしましたが、結果で明暗が分かれてしまいました。辛かったです。

2 普段あまり観光旅行をしないので、親睦旅行はとてもありがたいです。幹事拝命年度に、三陸海岸を訪れました。鉄筋とコンクリートの塊と化した震災遺構「たろう観光ホテル」には絶句。津波の爪痕が生々しく残り、その破壊力に衝撃を受けました。

3 ロータリーに入って覚えたゴルフ。うまくなりたい一心で、ゴルフヨガなるものを始めました。スコアは一向に良くなりませんでした。股関節や肩甲骨周りが鍛えられたせいか、姿勢が良くなり、肩こりから解放されました。体重が4kg強落ちるというおまけ付きです。

4 東京江北には、人格識見ともに尊敬できる先輩方がたくさんいらっしゃいます。私にもその元気を少し分けてください。かく齢を重ねていきたいものです。



Masao KOGUSURI

Member profile

小 薬 将 夫

- 入会日 1982. 9. 2
- 生年月日 1935. 6. 25
- 事業所名 株式会社丸正（代表取締役会長）
- 職業分類 アパレル皮革製品製造販売



楽しかったこと

…仲間とゴルフをした事
思い出に残っていること
…弊社創立 50 周年に会員仲間 50 名くらいの方に参列頂いた事

嬉しかったこと

…ゴルフバックを会員仲間より贈恵たまわった事

良かったこと

…良い友達と付き合えている事

在籍しての感想

…在籍 27 年（創立 60 周年で在籍 37 年）過ぎ何も役にたたず、仲間迷惑を掛けているのだろうナ～と

入会動機

…仕事勉強友達のクラブ先輩、江口次雄さんにくだかれて

ロータリー感

…今頃になり、やっとロータリー「四つのテスト」の素晴らしい言葉に感銘している

私と職業

…私と職業は一体。仕事は趣味（時嘲）
創立 50 周年誌より

**Masao KOGUSURI**

Member profile

2020年5月18日 茨城新聞抜粋
笠間市は、創業者で同市出身の小葉将夫より、市を通じて「医療、介護の人材育成に役立ててほしい」と1億円の寄付を受けたことを発表した。小葉さんから市への寄付は9回目。総額は1億1200万円に達した。

小葉さんは1935年生まれ。15歳で東京・浅草のベルト工場にでっち奉公に入り、20歳で独立してベルト・革小物を手掛けるマルショー商会を創業。以後、事業を拡張し、日本国内のほか、中国とバングラデシュに自社工場を構えるなど有数の企業に成長させた。生まれ育った笠間への思いも人一倍強く、「世界基準で物事を考えられる、たくましい人材が育ってほしい」と、同市主催の青年海外派遣事業に2009年から6回にわたって計900万円を寄付。16、17年には「ふるさと納税」制度を活用して年間150万円の寄付を行った。

19年2月には、母校の笠間中で講演会を開催。裸一貫で会社を築き上げた経緯を交え、ひた向きに働く大切さを説いた。

小葉将夫会員は2020年8月11日(享年85歳)にご逝去されました。クラブ会員一同、哀悼の意を表します。

Hiroyuki MORIYA

Member profile

守屋 裕之

- 入会日 2001. 7. 5
- 生年月日 1963. 1. 31
- 事業所名 ソニー生命保険株式会社
(エグゼクティブライフプランナー・部長)
- 職業分類 生命保険



私は1963年1月に東京都葛飾区で生まれて足立区竹の塚に移り、ふちえ幼稚園～竹の塚小学校(5年生途中で転向)にて育ちました。1960年3月に東京東ロータリークラブをスポンサーとして生まれた東京江北ロータリークラブが、最初に与えられた地域と、私の生い立ちが似ている事に、不思議な縁を感じています。2001年にクラブに入会させて頂いてからは、クラブ内外で多くの友人を得る事が出来ました事が私の誇りであり財産であります。

2013年度からR Iは全世界に於いて「ロータリー財団の補助金を使って、各クラブで奉仕活動する」活動をスタートさせました。遡る事3年前、2010年度には「世界の中から選ばれた“試験的先行導入地区”」の1つとして第2580地区が選ばれ、地区補助金活動がスタートしていました。私はこの委員会に2012年に放り込まれました。

当初は会議で使われる言葉の意味が判らず、討議内容のスケジュール感も全くつかめなまま、この“スパルタ式地区委員会”は私を、セミナー講師として指名し、また地区内クラブへの卓話講師として派遣しました。

そのお陰も有ってクラブ内に於いては2013年度から、各年度の会長エレクトに対し、補助金活用のアドバイスや、補助金申請のサポートもさせて頂いてます。なかでも2015年度に地区ガバナーに就任された鈴木喬会員にとって、同年度の地区補助金委員長が東京江北ロータリーのクラブ会員で有った事、少しはお役に立ったのではないかと自負しています。

次年度(2020年度)私はクラブ会長に就任しますが、その自分の年度のみならず、求められる限り、クラブでの補助金活用のサポートをして参りたいと思います。その為にも引き続き情報収集をして参る所存です。



Takanori NAKAYAMA

Member profile

中山 高德

- 入会日 2012. 1. 12
- 生年月日 1969. 5. 10
- 事業所名 中山ライニング工業株式会社
- 職業分類 自動車部品



この度、東京江北ロータリークラブの60周年記念という、大きな節目を皆様と共に迎えられることを感謝いたします。

2012年の入会当時は最年少でした。また年齢も大きく離れている大先輩が大勢居られるということもあり、かなりの不安を抱えておりましたが、当クラブは、他団体でありがちな上下関係も無く、皆様やさしく同レベルで接していただきました。素晴らしいクラブだと感じ、今まで楽しく活動をさせていただいております。

右も左も解っていない入会2年目にして親睦委員長という大役を経験させていただきました。当時は皆様に叱咤、叱咤、叱咤、激励を頂くことで、評価は別として、どうか1年間全うさせていただきました。この大きな経験させていただいたことで、自信の成長が出来たこと、また何より皆様の懐に更に入り込めたことを感謝いたします。

これからも歴史と伝統ある当クラブの一員として、皆様と共に歴史を築き上げさせていただきたいと思っております。

Yoshiki OGIWARA

Member profile

萩原 芳樹

- 入会日 1990. 6. 21
- 生年月日 1942. 2. 20
- 事業所名 デンタルクリニック萩原（院長）
- 職業分類 歯科医



三十年を顧みて

自分は1990年、平成2年6月に入会しました。自分が入会した時は96番目の会員となり、かなりの人数がいました。まず、最初やる事は会員の方々の顔と名前を一致させる事であった。今も同じだが、最初はS A Aと親睦に入り、3年かかって顔と名前をなんとか覚えた。

当時、歯科医は3人いました。また、自分は青年会議所出身なので、昔青年会議所の足立の事業の関係で当クラブにP Rに来た事があったが、あまり憶えていない。4、5年経って大分ロータリークラブの内容が分かってきました。自分は歯科医だが、自分の業界では聞けないゲストスピーカーの人達の話聞く

ことができるので大変楽しかった。

またロータリー規約の中で良いのがメーキャップという事で他のクラブに出席する事で出席になるという事で、あちこちのクラブに行き、それぞれのクラブの内容が分かるようになり、J C時代の友人があちこちにいるので、そういう友人に会うのが楽しみであった。

また、自分のロータリーに入って決めた事は、100%出席する事であった。自分は28年100%であった。今思うに、楽しかったから達成できたと思う。自分はできるだけ、役員になりたくなかったので、遊びに徹してロータリーを楽しんでいたが、70歳の時に会長に推挙されたが自信が無かった。しかし幹事の小出君に助けられ、スタッフに助けられ、会員にも助けられ、何とか一年間を終わった。いい経験をさせてもらいました。自分自身、今年で30年を区切りとして退会するつもりだったが、今年の前半はコロナ問題で退会する機会を失ってしまったので、12月一杯で退会する事にしました。本当に長い間ありがとうございました。本当に楽しい30年でした。最後になりますが会員皆様の御健勝を祈念すると共に、江北ロータリークラブの一層の発展をお祈り致します。



Yoshiro OIWAKE

Member profile

追分 義郎

- 入会日 2012. 7. 5
- 生年月日 1960. 4. 29
- 事業所名 メディアツリー株式会社
- 職業分類 広告業



60周年を迎えた今

はじめに60周年の節目を会員の皆様と迎えられることを大変嬉しく思っています。また様々な行事をとっても楽しみにしていましたが、行事が延期や中止になったことはとても残念に思います。しかし「コロナ渦の出来事も、思い出の深い1年であったなあ」と納得することにし、これからのクラブライフを楽しみにしています。

「東分区幹事」

そんな中、私にも一大事がありました。2020 - 2021年度の東分区幹事の大役をガバナー補佐に就任する海老沼さんよりお話を頂き仰せつかったことです。

分区幹事は、ガバナー補佐の秘書（女房）役を職務とします。ロータリーについて知識の浅い私にとって緊張の走る毎日がやってきます。動揺しますが、「これを機会により深く学ばせて頂こう」、「地区や他クラブとの交流の中で友人を増やして楽しもう」と、ポジティブに考えるようにしています。結果多くの教訓を得、また、他クラブの運営の方法、考え方などを目の当たりにすることが現実となってきました。

「仕事」

今年、還暦を迎えました。リーマンショックや大震災からコロナ渦に至り、事業スタイルも大きく変わってきました。この歳になり正念場？と思いつつ、精進しています。

ニューノーマルの時代がやってきます。これからを楽しみに！と考えています。

**Yoshiro OIWAKE**

Member profile

「家族」

我が家は妻と娘二人の4人家族です。妻は日本語講師として週に数日教壇に立ち、娘二人はバリバリキャリアウーマン。我が家はシェフ揃いでいつもメインディッシュ～ケーキ、和菓子などよく作ります。娘が大きくなるにつれ一家4人揃うことも減りましたが、料理に夢中になる時はみんな一緒にワイワイがやがや楽しんでいます。

「IYFR Tokyo Fleet」

International Yachting Fellowship of Rotarians の東京フリートの立ち上げに芝さん・ベルマンさんのお誘いで役員として参加させて頂きました。地区を超えた会員との巡り合いも RC の魅力です。楽しんでいます。

「ロータリーライフ」

入会依頼 RC は私にとって人生の大切な1ページになってきました。RC は全てではない。しかし、私という人間、人生に大きな影響を与えています。

RC でなければ経験できない世界もあり、歴代の先輩方、お会いしてきた全ての皆様、そして特にお世話になった方々に深く感謝しています。私にとってこの「感謝」こそが、ロータリーライフの根幹となっています。



Yoshihiro RAYAMA

Member profile

羅山 能弘

- 入会日 2005. 7. 14
- 生年月日 1968. 11. 1
- 事業所名 株式会社ラヤマパック (代表取締役社長)
- 職業分類 包装容器製造



創立60周年に寄せて

東京江北ロータリークラブ創立60周年、誠におめでとうございます。

またこの節目の年に小林会長をお支えする幹事の大役を拝命しましたこと、私に取りまして大きな喜びでもございました。

幹事在任中は小林会長の類い希なリーダーシップ、理事・役員の方大なご協力、会員の皆様の心温まる励まし、そして事務局・見城さんの的確なサポートに支えられ、コロナ禍に於ける激動の一年をお勤めすることができました。

お世話になりました皆様はこの場をお借りし、あらためて深い御礼を謹んで申し上げます。

伝統ある東京江北ロータリークラブへの入会を許され15年が経ちました。その間に創立50周年そして60周年と記念の年を、会員の皆様とご一緒させて頂き、連綿と続くクラブライフの奥深さを体感しております。

また毎週の例会に出席することは、諸先輩方から人生訓のような深い学びを得ること、また同年代の会員諸氏からは切磋琢磨の大きな刺激を受けることとなり、会社経営に勤しむ身と致しましては、とても貴重なインプットができる時間となっております。

このような貴重な時間と機会、そして素敵なご縁を頂く当クラブでのクラブライフは、私の人生をとても豊かなものとしてくれます。

人は老いから逃れることはできず、けれども人は老いて濃く味わい深い人生を目指すことも性でもございます。

東京江北ロータリークラブは老いること無く、先輩から私達に、そして後輩にと年輪を重ねながら受け継がれていきます。私達の役目はこの不変の伝統と心地良いクラブの雰囲気、タスキを繋いでいくこと。それがクラブの輝きを濃く味わい深いものとしていくことになるでしょう。



Hoju SATO

Member profile

佐藤 保壽

- 入会日 1972. 2. 3
- 生年月日 1931. 6. 4
- 事業所名 株式会社日本包装リース（代表取締役社長）
- 職業分類 自動包装機



ロータリアンの権利として

- ・ 会員は世界中のロータリークラブの例会へ出席できる権利がある。
- ・ 与えられた権利ならば有効に行使すべきだ！

ロータリアンの使命として

- ・ 例会に出席すること。
- ・ 会費を支払うこと。
- ・ ロータリー誌（ロータリーの友）を購読すること。

あとは在籍年数が長いとか、年齢を重ねているとか関係ない！ロータリアンみな平等。

会費を払うためには、てめえの会社を健全にすること。

企業の不祥事、政治資金疑惑等、数々の問題は企業経営者、政治家の職業倫理の欠如に起因しているものと思われる（友愛とか TRUST ME 等、美辞麗句を並べる前に「四つのテスト」言行はこれに照らしてから）。職業奉仕あってこそそのロータリーであり、我々ロータリアンに求められている永遠の課題であろう。

このパラグラフは 50 周年誌より引用

人望があり、経験豊かで常にポジティブ。話題が豊富でとても寛容。語彙豊富な独特な語りで難しい話も面白おかしく、気が付けば楽しく引き寄せられしまう。礼儀作法や振る舞いもたくさん教えていただきました。尊敬する粹で自慢の大先輩でした。

佐藤保壽会員は在籍 49 年、2021 年 2 月 14 日（享年 89 歳）にご逝去されました。クラブ会員一同、哀悼の意を表します。もう一度、逢いたい！





Toru SATO

Member profile

佐藤 徹

- 入会日 1980. 7. 10
- 生年月日 1936. 3. 4
- 事業所名 株式会社ブルータス（代表取締役社長）
- 職業分類 特殊鋼流通



創立 60 周年に向けて—思い出すまに

2020年12月24日の例会は、当クラブの第2918回となります。

私が入会したのは、1980年7月10日第1026回の例会です。当時の記録が残っています。一緒に入会したのが中根平君、当時の会員総数71名。当クラブ出身の池田和夫ガバナーの公式訪問の日でした。

1980年10月30日第1042回例会の折に、イニシエーション（写真参照）

その後すぐに親睦活動委員会に配属。

当時のメンバー 委員長 山田浩史、大門茂、鈴木敏男、三浦昭太郎。

そしていろいろな出会いがあり、アツという間の40年でした。

10数回にわたる国際大会、ウォルナットクリークとの思い出の数々、こんなに海外のクラブと多くの接触を持ったクラブが他にあったでしょうか。

思い出と出会いは尽きません。

人生100年生きて36500日、これからも一日一日を大切にしていってロータリー活動に尽くしたいと思っています。





Hisao SHIBA

Member profile

芝 久雄

- 入会日 2006. 7. 13
- 生年月日 1956. 7. 11
- 事業所名 株式会社芝電機工業所（取締役）
- 職業分類 電子機器販売



私とロータリー

皆様と創立60周年の喜びを分かち合えることが嬉しくあり、誇らしく思っています。

60年と言えば私自身の年齢とほぼ一緒。そう考えると、改めて歴史の重みを感じます。

私は2006年7月、50歳になってすぐのタイミングで入会しました。紹介者からは「5年間は100%出席するように」と言われましたが、「毎週木曜日の昼間に時間をつくり続けられるのか？」と自信がありませんでした。入会して例会や委員会、イベント等に参加して行くうちに、気づけば「木曜日を休日にするれば何とかなる」と適応している自分が居ました。ウォールナットクリークRCとの夏期交換学生プログラムでは、今まで7人の学生

をわが家に受け入れました。初めは言葉や文化、生活習慣が違う若者を迎え入れることに不安で、家族から反対されたものです。ですが、今では彼らやご両親との季節のやり取りを私の家族自身が待ち遠しく感じているようで、とても良い体験となりました。50周年記念例会の際には国際奉仕の副委員長として、ウォールナットクリークRCからのゲストのお世話も、とても良い思い出です。入会5年後には坂田会長のもと幹事を経験。この年はウォールナットクリークRCの創立75周年で、江北の皆様とお祝いに行きました。迎えてくださった方々と築いた友情は今でも続いています。幹事の一年間はとても大変でしたが、経験したからこそ、ロータリーのことを何となく見えてきて、一歩先に進めたのだと感じています。そして地区米山委員会の委員、地区副幹事、塚越幹事の力をお借りして務めた会長の大役。葛飾RC・足立RCとそれぞれのクラブとの2クラブ合同例会など、様々な取り組みを皆様に助けられともに実現して行くことが出来たことも良い思い出です。

昨年から海好きな私は、地区をまたぎ同好メンバーとI.Y.F.R (International Yachting Fellowship of Rotarians) 東京フリートの設立に携わり、5月には認証状が届く予定と成っています。

「私とロータリー」出会ってから蜜に共に過ごし、多くの出会いと素晴らしい体験があり、



Hisao SHIBA*Member profile*

世界が広がり、自分自身の成長に繋げて行く
ことが出来たと思っています。

60年間にわたりこのクラブを維持運営して
きた諸先輩方、その歴史と伝統を引き継いで
いる現メンバーにあらためて敬意を表すると
ともに、微力ながら新たな歴史の一助となる
べく、これからも活動が出来ればと思ってお
ります。





Takateru SHOJI

Member profile

庄司 孝輝

- 入会日 1999. 7. 8
- 生年月日 1954. 2. 21
- 事業所名 ピーアークホールディング株式会社
(取締役副社長)
- 職業分類 遊技施設



日本独自の文化として世界にアピールしたい

2020年オリンピック・パラリンピックの開催地に東京が選ばれた。経済効果は約3兆円といわれ、さまざまな業界にビジネスチャンスをもたらすのは間違いない。日本への関心が高まり、外国人観光客の増加が見込まれると同時に、日本独自の文化や商品・サービスを世界にアピールする絶好の機会が到来する。

そうしたなか、パチンコ（パチスロ）業界も、開催までの7年間をビッグチャンスととらえている。ホール企業をはじめ、遊技機メーカー、販社、設備機器などの関連企業が加盟する業界で唯一の横断的組織、日本遊技関連事業協会（日遊協）の庄司孝輝会長も明るい

話題に口は滑らかだ。

「21世紀は情報産業とレジャー産業の時代といわれています。ぜひこの機会にパチンコを日本独特のカルチャーとして打ち出し、世界にアピールしていきたい。旅行会社からパチンコをツアーに取り入れたいという話もきていますし、最近はパチンコを楽しむ欧米人も増えています」

現在でも九州のホールには、隣国の韓国や香港などから多くのパチンコファンが訪れている。遊技機に使われているアニメも大人気だ。日本で生まれた大衆娯楽、パチンコが観光資源の1つになる可能性は大いにあるだろう。

2013年CEO社長情報
インタビュー記事より

1983年辰巳商事（株）（現ピーアークホールディングス株式会社）取締役就任。同社取締役副社長等を経て、1996年ピーアーク株式会社（現ピーアークホールディングス株式会社）代表取締役社長。2005年ピーアークホールディングス株式会社 取締役副社長から取締役相談役。2013年6月から社団法人日本遊技関連事業協会会長に就任。2020年7月までの約7年間にわたって日遊協のトップとして遊技業界を牽引した。



Takateru SHOJI*Member profile*

2020年12月「ロータリーに入って良かったこと」という意識調査に、庄司孝輝会員は、「ロータリークラブは職業に関係なく、同世代の方々と共有している。話題や課題について話す場として活用させていただきました。お蔭様で20年一つの事を続けさせていただきました感謝したいと思います。」とのレポートを提出いただいたのを最後に2021年1月22日（享年66歳）にご逝去されました。クラブ会員一同。哀悼の意を表します。



Hiroshi SUZUKI

Member profile

鈴木 博

- 入会日 1984. 4. 19
- 生年月日 1931. 10. 23
- 事業所名 株式会社東栄商事（相談役）
- 職業分類 畜産



創立 60 周年おめでとうございます。

東京江北ロータリークラブに入会したのは
1984 年で、創立 60 周年を迎える今年度で在
籍 36 年になりました。

当社の社是は大量生産、コスト低限。社訓は
先ず努力、そして予防に徹する。目的は
質の高い皆さんに喜んで食べて貰える肉を作
ること。

毎年、年忘れ家族親睦会には鈴木家総勢で参
加しています。



Mataemon SUZUKI

Member profile

鈴木 又右衛門 11代目／篤

- 入会日 2018. 3. 8
- 生年月日 1960. 6. 18
- 事業所名 太成倉庫株式会社
- 職業分類 物流業



60周年に寄せて

今年還暦を迎えた私は1960年生まれの鼠年です。ちょうど、創立60周年の当クラブと同じ年齢です。

初代会長である祖父から親子3世代に渡り当クラブにお世話になり、60年という長きにわたり、地域の皆様にお世話になり続けていることは、当クラブの懐の深さに深く感じ入るものであります。私自身も子供のころから、家族ぐるみで年末懇親会などに参加させていただくなど、楽しい思い出がたくさんあります。

また、潤徳女子高校のインターアクトクラブ活動を全面的に支援していただき、高校生に対する社会人としての職業を通じての責任感や奉仕の精神をご指導いただき、大変有意義な教育活動を実施して頂いております。潤徳女子高校は祖父が地元の皆さんと一緒に創立した足立区で唯一の女子校であります。大正時代の建学の精神に基づき、地元と共に歩む教育機関として、当クラブからの熱いご支援に支えられ存続しており、現在の学園理事長として、心より感謝申し上げます。

これからも、私個人といたしましても、「歴史と伝統」ある当クラブのメンバーとして皆様からのご指導をいただきながら、さらに勉強をさせていただきたくよろしく願いいたします。



Takashi SUZUKI

Member profile

鈴木 喬

- 入会日 1989. 7. 20
- 生年月日 1942. 8. 19
- 事業所名 株式会社鈴木商事（代表取締役）
- 職業分類 不動産業



クラブ創立60周年を迎えて

東京江北ロータリークラブが3月17日創立60周年を迎えるにあたり、現役会員として在籍することは誠に感無量であります。

私が入会したのは1989年7月で、入会日は夜間例会で且つウォルナットクリーク・ロータリークラブとの伝統的なプログラムである夏季交換学生歓迎パーティの席上でした。

私は会場に入った時に、まるで自分のための入会式を開いてもらっていると勘違いし、振り返ると赤面の至りです。たまたまそのパーティで歓迎を受けていた来日学生はタミー・アンダーソン嬢で、その翌年再来日した時に小生宅にそれから一年半滞在して家族としての生活をしたことをきっかけに、私も

家族も何回かアンダーソン家を訪問滞在し、2010年の弊クラブ50周年の折はタミーファミリー（ママのキャロリンはロータリアン）が5人で来会し、我が家の家族8人と軽井沢に小旅行を楽しんだことが素晴らしい思い出です。

その時7年生だったマリア・フリーマン嬢が昨年8月に交換学生として来会する奇遇に深い感動を覚えています。

私が入会した時は在籍会員数94番目で、もうすぐ100人に届く大きなクラブなんだなと思っていましたが、その後減少が続き、2003年クラブ会長を務めた年度の会員は64名、現在は52名ということで、クラブの活動の規模、体力に少なからず影響があります。

しかし会員数はどうあれ、入会した当時に多くの先輩会員から薫陶を頂いたことが自分の人間性の成長に大きな影響を受けたという意味で、ロータリークラブの会員になった喜びが今でもあります。

その先輩会員方の年代を通り越し高齢化した今、後輩会員の皆様に何かを伝え、遺して行けるのかを考えると、忸怩たる思いに駆られます。

これから次のステップに向かうには年齢、体力、智力、経済力全てが心細いわけですが、若い会員諸氏のエネルギーを頂き、クラブ、地区のロータリー活動に寄与出来たらこれに勝るものではありません。皆様、どうぞこれからも宜しく願い申し上げます。



Toshio SUZUKI

Member profile

鈴木 敏男

- 入会日 1980. 8. 28
- 生年月日 1930. 6. 8
- 事業所名 七陽商事株式会社（取締役会長）
- 職業分類 電子機器販売



平成 20 年 8 月末で、私も江北ロータリークラブ皆出席 40 年になり、我がクラブでは依然他のクラブと比べ会員数も多く、会員同士の交流 / 協調 / 有意義な会としても歴史的に誇りを感じている。

我がクラブも愈々創立 60 周年を迎えたが、2、30 年前の我がクラブでは、例会後 / 或いはその週内に数名で再開約し上野周辺或いは向島 / 赤坂等で飲食し楽しく過ごすのが常だった。私も江北ロータリークラブ創立 35 周年（平成 7 年）には会長、平成 13 年 7 月 / 14 年 6 月まで地区財団委員長、平成 16 年に I・M 実行委員長、平成 17 年には江北ロータリークラブ創立 45 周年記念事業実行委員長もさせて頂きました。この中で 1996 年阪神淡路大震災が起き、クラブの代表=会長として大阪から歩いて神戸まで（電車不通 約 20 キロ）

復興見舞金（300 万）を持参し、被災地の神戸生田神社に行き、神戸ロータリー会長（地区ガバナー補佐）の加藤宮司にその義捐金を渡し、後に丁重な御礼があり、我が 2580 地区ロータリーの義損金の切っ掛けになった事は今でも思い出に深く残っている。

我がクラブ 60 周年記念に当たり、益々の盛会発展 / 親睦交流 / 会員増強を願い、創立 60 周年を期したい。



Shiro TAKAHASHI

Member profile

高橋 史郎

- 入会日 2015. 7. 9
- 生年月日 1965. 11. 11
- 事業所名 株式会社ボスコ
- 職業分類 インテリアデザイン



この度東京江北ロータリークラブが60周年を迎えました事、お慶び申し上げます。

私は2015年7月に鈴木喬さん、長谷正一さんのご紹介で入会致しました。

入会後は活動を通し、日常の業務で接する機会の少ない異業種の諸先輩方より様々な貴重なお話や叱咤激励を頂くことで、まだまだ己は若輩者なのだと感じ入り改めて人生の勉強をさせて頂いております。

また、日々生業を行う上で、お客様に満足頂ける良質なサービスを提供し利益を得ることで「職業奉仕」に則り、ロータリークラブの様々な活動に協力させて頂ける事を光栄に存じます。

私が参加させて頂いた活動の中で特に強く印象に残っている事は、米山記念奨学会で来日した学生達の勤勉さです。学生達は学業への熱意は勿論ですが、コミュニケーション能力が秀逸な方も多く、多様性への理解も深いことから、将来母国へ戻られた際は、日本への架け橋として貴重な人材になると確信しております。私の経営しております会社は、今後アジア諸国含め海外展開も視野に入れており、こうした優秀な学生達と将来的にビジネスの場でも交流の機会が生まれるのではと期待しております。

尚、私は2020年～2021年度は幹事を仰せつかりました。今後は、より一層ロータリークラブの活動に寄与できるよう努めさせていただきますので引き続きご指導・ご鞭撻の程何卒宜しくお願い申し上げます。



Seisuke TANAKA

Member profile

田中 清介

- 入会日 1982. 7. 1
- 生年月日 1940. 11. 3
- 事業所名 丸市田中建設株式会社（代表取締役）
- 職業分類 総合建設



80歳の雑感

38年前、42歳で当クラブににゅうかい致しました。その後、メンバーのお店「飯田屋」で、恒例の「新旧役員地区派遣委員歓送迎会並びに新入会員歓迎会」が行われ、その席で私は入会早々ととても吃驚として事が起こりました。宴も闌でそろそろお開きという時に、一人のメンバーが突然座敷の中央に引張り出され、他のメンバーがその方を中心に円陣を組んで、次々とその方に熱く語りかけ始めました。どうやらその方が数日後に心臓の手術を受ける予定で、その事をメンバーの皆が心配し、手術の成功を祈り厚く激励しているという事が判りました。最初は良い大人が何をしているんだろう（失礼！！）とっていました

たが、時が経つにつれ、会員同士の間に強い絆と熱い友情が感じられ、それと会場の雰囲気のみ込まれたのか、最後に皆で万歳をして頑張れの拍手で閉会となった時には、「案外ロータリーって面白いかも知れない」と思い始めていました。私はロータリアンとの友情には、他の友人には無い何か特別な感情が伴います。それは各ロータリアンに対して、根底に尊敬の念があるからだと思います。「職業奉仕」という言葉はロータリークラブに入って初めて知った言葉でした。色々な機会に「職業奉仕」の話を聴いてきました。聴けば聴くほど、職業奉仕の理念や、それを実践する事の重要さが理解出来ます。クラブの仲間は多かれ少なかれ、それを実践し、その結果地域の代表し、企業を代表する会社として存在しています。素晴らしい仲間です。尊敬しています。

田中三郎さんが旅立たれました。入会間もない例会で田中三郎さんの隣の席に座った時、「やっと同性の会員が入会したか！！職業分類でなく姓名分類だなー」とニコニコしながら話しかけられた事がありました。又ウォールナットクリーク・ロータリークラブ創立60周年記念式典の訪問で、田中三郎さんがメンデス賞を受賞し、スタンディングオベーションがいつまでも続き、そしてお二人のロータリーで結ばれた強い絆と、熱い友情を目の当たりにした時、とても感動したのを覚えています。憧れの人でした。



Tadamasa TARUSAWA

Member profile

樽澤 忠正

- 入会日 1996. 6. 20
- 生年月日 1957. 8. 15
- 事業所名 株式会社正和自動車教習所
(代表取締役社長)
- 職業分類 自動車教習所



生存率15%

2010年3月19日の日記に書いてある。「咽頭癌と食道癌です。リンパも腫れていますのでステージ3です。

あなたの10年間の生存率は15%です」と告知された。

と聞いた時に、ボクは単純にその15%の中に入れば良いのね。としか思えなかった。瞬間にイメージが現れたのは勝負相手に抜刀した自分の姿が浮かんだ。そしてその魅力的な大勝負に目の輝いている自分だった。そして癌は医師たちの放射線と抗癌剤のみごとな治療によって制圧された。同じ癌による

転移も再発もしていない。

発症後10年は生きてみせた。そして生存率15%の中に入れてみせた。ボクたちの勝利だ。

ガハハハ!

その後に違う癌が3回できているが早期発見ゆえそのつど内視鏡やらメスで除去している。

この間に感謝すべき人々が多々いらっしやる。

その中のひとりが咽頭癌を最初に発見撮影をした頂いた近所の耳鼻科医の医師である。ちなみに専門病院では最後の最後まで撮影できずその件の医師には脱帽していた。

昨年、異物が舌に出来たその段階でボク自身が「たぶん癌だろうなあ」と思った。

ボクは件の耳鼻科になら「舌に癌ができたかもしれない」と言えるし言いやすい。

医師も舌をつまみ診てあっさりと「これは癌の可能性があるよ」と気楽に言ってくださる。「次の専門病院の検診はいつ?その時に言えば間に合うよ。小さいもん」という調子である。

そして専門病院にて頭頸科担当医にその旨を伝えると舌をぐいぐいと引っ張りながら「見つからないなあ・・・ないよ!あつ、あつた、あつたよ、癌があつた!その先生また、よく見つけたねえ!」という調子である。こっちも念のため「命のやりとりがある癌なのか否かの確認」をすると医師は「もちろん平気!



Tadamasa TARUSAWA*Member profile*

耳鼻科医の先生による発見が早いから小さいもん。手術は来週ね」と気楽な会話である。早々に除去して頂いたおかげで取ってすっきり！さっぱり！呂律にも影響は出なかった。さてさて、次はいつどこにできるかが楽しみである。またまた、振り返りにしてみせる。ガハハハ！

今時の癌ってのはこんなものですよ。こんなことを言っているとまたスッ転んで鎖骨でも折るんだらうなあ……

くわばら くわばら



Vincent THEBAULT

Member profile

テボー・ヴァンサン

- 入会日 2008. 9. 11
- 生年月日 1968. 7. 13
- 事業所名 クレディ・アグリコール証券会社
東京支店（エグゼクティブディレクター）
- 職業分類 証券業



創立60周年おめでとうございます。

東京江北ロータリークラブに入会したのは2008年で、創立60周年を迎える今年度で在籍12年になりました。

ロータリアンの道徳的指標にもなっている「四つのテスト」。このテストは元々、シカゴ出身のロータリアン、ハーバート・テラー氏が企業の経営方針として1932年に提唱したものです。彼はこのテストを使い倒産寸前の企業をたった5年間で建て直しました。世界が今直面している資本主義経済史上最悪の経済危機。それさえをも立て直す、事業経営・職業生活共通の哲学が「4つのテスト」にはあるとおもいます。

どの業界の職業生活においても、倫理観と

道徳基準が高い人が、より素晴らしい成功を手収めそしてより長くその仕事に携わることができるのではないのでしょうか。私は20年近く金融業界に携わっていますが、倫理も道徳の欠片もない若い社員が次々と解雇されていく様子を、嫌というほど見てきました。

元々、金融市場の取引はオープン・アウトクライ方式で行われていました。「買い」と「売り」、このたった2つの言葉あるいはジェスチャーで、何十億というお金が取引されていたのです。アウトクライ方式の市場では、まず相手との信頼関係が何よりも重要でした。アイ・コンタクトだけで取引が成立することも稀ではありませんでした。お互いに共通の価値観と倫理基準が備わっていたからこそ、そうできたのです。私自身この現場での仕事に何年か携わりましたが、今思えば、あの当時は「四つのテスト」を知らなかったにもかかわらず、自然とそれを応用していたのです。

市場取引の現場では管理能力（リスク、ストレス、対人関係）、素早い判断・決断、臨機応変な対応など様々なことを学ぶことができました。知識、経験、技術的なスキルなどはトレーダーの必須条件ですが、中にはひらめきと本能だけに頼って成功する、天性のトレーダーもいます。精鋭揃いの市場でリスクを承知で賭けに出て、誰よりも利益を生み出す。その成功した瞬間の感覚、これが非常に快感なんです。ただ、このスリル感が欲しいばかりに前述した倫理や道徳を忘れてしまう



Member profile

と、結局最後は全てを失ってしまうことになります。私は現在クレジットプロダクツ&ストラクチャリング部の統括を担当していますが、成長株と持てはやされながら落ちた天使に成り下がってしまった部下が大勢いました。

去年から続いた一連の金融危機の連鎖の発端は、少数のサブプライムローン貸付業者(証券会社等)が「四つのテスト」を怠ったがために、銀行業界全体を事実上倒産させる事態にまで発展していきました。低所得層にお金がなくとも住宅が買える幻想を抱かせ、債権に想像以上のリスクが潜んでいる危険性を投資家から隠蔽し、その結果利益を得たのは当のローン貸付業者だけで他に得をした人が誰もいない。「四つのテスト」全ての項目がNO!であった最悪のシナリオでした。

しかし、この金融危機のおかげで世界は、市場原理主義を見直し金融市場を再構築する必要があると気がつくことができました。あまりにも広がりすぎた所得格差を是正できる良いチャンスだともいえるでしょう。各国政府はこの「世紀の危機」を何とか食い止めようと、協力して様々な対応策や緊急措置を行ってきました。行き過ぎた拝金主義の時代はもう終わり、これから世界はより精神的な豊かさを追求するようになっていくでしょ

う。

私は将来、開発途上国の子供達を対象にした人道支援基金を設立したいと思っています。投資利益の一部がその基金に再分配される仕組みを作りたいと思っています。

全利益の僅か10%の資金で、学校の建設と教育の充実、診療所の建設と保健衛生の向上、低コストで自然医学ベースの治療法の普及(ホメオパシー・鍼治療・水晶セラピー他)など、子供達がよりよい明日を過ごせるような環境を整えてあげることができるのです。私たちの社会で最も大切な資源である子供達が人間としてふさわしい生活を送れるように手を差し延べること、それが私にできる一番の社会貢献だと信じています。





Seiichiro TOTSUKA

Member profile

戸塚 誠一郎

- 入会日 2000. 10. 5
- 生年月日 1946. 6. 23
- 事業所名 東京管工機材株式会社（常務取締役）
- 職業分類 ガス供給



2000年10月、坂田修一さんの紹介にて入会致しました。吉野時義さんが同時入会でした。当初は、ロータリーの在り様に戸惑いもありましたが、出席は心掛けて、今年で入会20年です。

今年、創立60周年の節目の年度に在籍でき、記念行事に参加できますこと嬉しく思います。改めて、60年の長きに亘る、先輩各位の努力に敬意を表します。「四つのテスト」の教え、未だ、如何に実践するかに腐心しております。会員の方々は、実社会の経験も豊かで、職業も多様、年令幅も広く、素晴らしい方々ばかりです。このような方々とご一緒できますことは、喜びであり、学ばせて頂くことが多く、有り難く思います。また、クラブ運営では、様々な役割を与えて頂き、楽しくも、大変さもありの貴重な経験をさせて頂いております。

家族も、家族会、旅行などに参加させて頂き、楽しいひと時を過ごしております。今日まで、家族と共に、素晴らしいクラブライフを過ごすことが出来ました。これからも「親睦と奉仕」に一つ一つ参加、実践できることを願っております。

東京江北ロータリークラブとのご縁と会員各位とのご交誼に感謝申し上げ、併せて、クラブの益々の発展を祈念いたします。



Takeshi TSUCHIYA

Member profile

土屋 武司

- 入会日 2018. 10. 4
- 生年月日 1964. 12. 31
- 事業所名 足立成和信用金庫
- 職業分類 信用金庫



東京江北ロータリークラブ創立 60 周年を迎えて

東京江北ロータリークラブ創立 60 周年を迎え、クラブの一員として先ずもって、当クラブを長きに亘り支えて来られた先輩会員の皆様へ、心から感謝を申し上げます。

東京江北ロータリークラブへの入会は、当企業第 11 代理事長である井上映治氏が始まりであり、その後歴代理事長が引き継ぐ形で、

ロータリーメンバーとして入会させて頂き、私は先代（第 13 代）理事長高杉浩明氏からバトンタッチを受け、第 14 代理事長として就任後の 2018 年より当クラブ会員（ロータリアン）として迎かえ入れて頂き、早いもので、今年で入会 3 年目を迎えました。

ロータリークラブでは、仲間（会員）との友情（交流）を育みながら、様々なアイデアを出し合い、地域の人々と共に草の根（奉仕・貢献）活動を行うことを主たる活動としておりますが、私の入会後の率直な感想をお話すると、当クラブは 60 年という歴史の重みが非常に強く感じられるクラブであり、日々の例会や各種イベントへの出席を通じて、諸先輩方やその取組み一つひとつから、学び得るものが沢山あり、ロータリークラブの存在意義、理念・理想、精神等々その中身の濃さや奥の深さ、そして素晴らしさを出席の都度痛感しております。

私の仕事（職業）は、信用金庫（金融業）であり、仕事柄主に経済の血液とも言われるお金に関する部分を担い、日々地域の方々や企業の繁栄・発展の為業務を遂行しているところですが、どちらかという、お金に関する部分の仕事（預金・貸出金・為替＝金融機関の 3 大業務）よりも、最近では地域の繁栄と発展に寄与すべく、地域や地域企業の為に様々な奉仕・貢献活動を行う部分の重要性が高まって来ており、ロータリークラブの活動に触れれば触れるほど非常に近いものを感

**Takeshi TSUCHIYA***Member profile*

じております。

60周年という記念すべき節目の年が、人の動きや人との関わりを止めてしまうコロナ禍という厳しい時期と重なってしまったことは残念ですが、東京江北ロータリークラブは長い歴史を持つクラブとして、こうした厳しい状況を乗り越え今日に至っていることと思えます。

私自身まだ、ロータリアンとしての経験も浅くロータリーの何たるかまでは分からないながらも、日頃ロータリーと近しい活動を行っている強みを活かし、今後とも東京江北ロータリークラブの一員として、微力ながら持てる力を存分發揮して参りたいと思えます。皆様どうぞ宜しくお願い致します。



Hiroshi YAJIMA

Member profile

矢島 寛

- 入会日 1988. 7. 7
- 生年月日 1942. 2. 13
- 事業所名 有限会社ヤジマ (代表取締役会長)
- 職業分類 医薬品小売



創立 60 周年を迎える東京江北ロータリークラブと私とのご縁は、岡田尋史さんに「2つのライオンズクラブに誘われていますが、どうしたら良いのでしょうか？」と相談に伺ったら「来週の木曜日 12 時まで上野精養軒に来る様に」と言われて、上野精養軒に行った所、岡田さんから皆さんに「今度入会する矢島君です」と紹介され、84 名中の一人のメンバーになったのが始まりです。

東京江北ロータリークラブに入会してからは、服部義雄さん、磯貝俊一さん、浜野堅照さん、井上信彌さんなどからロータリーについて、東京江北ロータリークラブの仕来りや有り様について数多くのご教授を頂き、今井保さんからは板橋のご自宅に遊びに来いと言

われて 6 冊の本を手渡され、ロータリーを勉強する様に言われたり、山崎三郎さんからは商売の極意を教わったりと、多くの人からロータリーや仕事の事柄など、多義に渡って勉強する機会を得て、今日の私のロータリーライフがある様に思っています。

岡田さんとは家族の一員の様な関係になったり、山崎三郎さんや小薬将夫さんや戸塚誠一郎君とは深い友情関係になったり、海老沼孝二君とは兄弟以上の親友関係になったり、張替俊光君、影山幸一郎君、中山高德君などとは年の離れた得がたい交友関係になったり、名前を挙げたら切りがないほどの多くの素晴らしい友人が出来たことがロータリーで得た大きな財産と私は思っています。

ロータリーと言う一般社会の常識とは違った組織に入会して、紹介者というものがあってのロータリアンであり、会長・幹事を務めたことによって、親子、兄弟の仲に近い関係を築くこと出来るのがロータリーであることを知りました。

ロータリーは良い所とつくづく思います。東京江北ロータリークラブ以外では、上野操さんとの出会いは私に大きな影響を与え、更に多くのロータリー知識を学ぶ機会となりました。

「私は東京江北ロータリークラブに入会したのであって、ロータリーに入会したのではない」と地区の役員をお断りさせて頂いて来たのですが、尊敬する上野さんがガバナーにな

**Hiroshi YAJIMA***Member profile*

られる際に「君は地区に出ることを拒んできたようだけれども私の手足になって欲しい」と言われ、東京江戸川ロータリークラブの西川公認会計士と組ませて頂けるのであれば会計長をお引き受けしたい」と生意気な願いをして会計長を務めさせて頂きました。

上野ガバナー年度は会計長でありながら常に上野ガバナーの側に置いて頂き、ロータリーの色々な勉強をさせて頂きました。

その後も「地区はிரない」と地区への出向を断り続けたお陰で、逆に東京江北ロータリークラブ以外の他クラブの人たちと深い交流が出来て、多くの知人、友人が出来たことも私にとっては大きな財産になりました。

岡田さんに入れて頂いた東京江北ロータリークラブの32年間は、私にとって感謝の気持ち以外に何も無い素晴らしいロータリーライフでした。



Yoshio YANAKA

Member profile

谷中 義雄

- 入会日 2006. 10. 5
- 生年月日 1949. 12. 6
- 事業所名 株式会社レイカ（代表取締役）
- 職業分類 洋菓子



株式会社レイカ

経営理念

創意工夫と迅速な対応

社員一人ひとりの創意工夫とお客様のニーズの変化に対する迅速な対応。

これがレイカを支えるベースです。

お客様のために

私たちはお客様にとって何がベストかを常に考え、

真心のこもったサービスを提供し、お客様に満足していただける企業を目指していきます。

子供たちに美しい未来を

私たちはオペレート業務、環境衛生設備事業を通じ、

社会の一員として健康と地球環境に配慮した環境づくりに貢献します。

■行動指針

人と人とのつながりを大切にする

誠実な対応を心がける

自ら進んで行動し、

常に何がベストかを考え積極的に実行する

環境美化に努め、地域社会に貢献する

谷中義雄会員は 2019-20 年度 青少年奉仕委員会 委員長、創立 60 周年記念例会実行委員会 記念品部会 部会長のお役目をお引き受け下さりご尽力いただきました。

コロナ禍に於いて、創立 60 周年記念例会が 3 月より 6 月に延期になってしまい、谷中会員の出席は叶わず、2020 年 5 月 4 日（享年 70 歳）ご逝去されました。

クラブ会員一同、哀悼の意を表します。





Jun YOSHIDA

Member profile

吉田 潤

- 入会日 2015. 11. 5
- 生年月日 1967. 5. 12
- 事業所名 有限会社イエロープライド
- 職業分類 美容業



1960年から始まり、今年で60周年を迎える東京江北ロータリークラブはまさに、栄光の歴史だと感じております。

60周年のテーマ【60周年を学び、親睦を深めよう】はまさに自分にとって沢山の事を学ばせて頂いた年になっております。

私個人としては、区の児童を対象させて頂いたコンサートは今でも忘れません。

- ・未来ある子供たちに音楽を通し豊かな感性や心を持ってもらいたい。
- ・都立と区立の小学校の架け橋このテーマを遂行する事ができたのは皆様方のおかげです。

将来の足立区を担う小学生と触れ合う機会は少なく、当日までは不安でしたが、いざ開催

すると児童達が音楽を通じて笑顔で楽しい時間を過ごしていてホッとしました。

児童達の楽しい思い出になったら幸いです。ロータリアンの社会奉仕の理念に基づき、社会生活に奉仕の理念を適用することを奨励、育成する事とは？を具現化させて頂く形を取らせて頂きました。

子供達の記憶に残れば嬉しく思います。

私はロータリアンとして在籍歴はまだ浅く、若輩者で、思想論すらまだ見えていない現実である事を否めませんが、これからは出来る事から一つずつ始め、社会奉仕の理念を、これから入会する人達に伝え、皆様の心をつにして70、80周年に向けてこの東京江北ロータリークラブを盛り上げていきたいと思っております。

私は、奉仕活動の一環として、ロータリークラブに入会させて頂きましたが、今となれば、江北ロータリークラブの皆様が私にとって、かけがえの無い家族の様な存在となっております。





Jun YOSHIDA*Member profile*

皆様のご意見やご指導を賜りますと、事業へのアドバイスやヒントが沢山あると気付かされました。

この創立 60 周年という節目に立ち会える事に喜びを噛みしめ、これからも事業を継続すると共に、ロータリアンに恥じぬ行動をし、ロータリークラブのお役に立てる様に頑張っていきたいと思えます。

これからもご指導、ご鞭撻のほど何卒よろしくお願い申し上げます。





Masayuki YOSHIDA

Member profile

吉田 正行

- 入会日 1992. 7. 9
- 生年月日 1954. 3. 28
- 事業所名 ビックリヤグループ本社（代表取締役社長）
- 職業分類 レストラン



創業 1923（大正 12）年「ビックリヤ」の屋号はお客様が「安くて甘くてびっくり」してつけたニックネームを社名に。アイスクリーム・和菓子等の製造販売、甘味喫茶・食堂経営、遊技場など時代とともに変遷。会社分割や M&A を経て、

現在は駅前好立地に所有するビルをテナントに賃貸する不動産賃貸業がメイン。

ロータリーの繋がりで、数々の仕事上の繋がりも出来たが、特に庄司さんの会社に一部の営業を譲渡し、従業員を引き受けていただいたことが、数年後のコロナ禍では大きな救いとなった。

1992 年 7 月 東京江北ロータリークラブ
入会

2010～2011 年度 海老沼会長の幹事を務め、
2016～2017 年度に会長を務めた。

大学時代に競走馬の血統を研究するサークルに入り、夏は北海道牧場見学などの活動。卒業後に「1口馬主」クラブで出資（1頭を20口で出資を募る）したダイナガリバーが名門牧場「社台ファーム」最初のダービー馬となる。2016年リアルスティールがドバイターフ（G1）優勝。2017年にはアルアインが皐月賞、レイデオロがダービーに優勝。そして2018年牝馬三冠となったアーモンドアイは芝 G1・9勝の日本記録、19億円を超える日本最高賞金獲得馬となるなど、出資馬が活躍中。JRA 法人馬主として自分の勝負服でも愛馬が出走している。

二人の娘が相次いで結婚し、今は妻と二人暮らし。

0歳から2歳の三人の孫が連日のように我が家にやって来て、まるで託児所状態。現在5か所の病院をローテーションで回っているが、毎週の生活リズムとして、東京江北ロータリークラブの例会に出席するのはひとつの健康法となっている。これからも健康に気を付けて、ロータリーライフを楽しめたらよいと思う。





Hiroshi WATANABE

Member profile

渡 邊 浩

- 入会日 2017. 7. 13
- 生年月日 1964. 10. 4
- 事業所名 株式会社ふそう運搬社
- 職業分類 一般貨物運送



この度は東京江北ロータリークラブ創立60周年をお迎えになり、誠におめでとうございます。

私は、2017年7月に戸塚誠一郎さん、張替俊光さん、影山幸一郎さんにご紹介者となって頂き当クラブに入会させて頂きました。入会后まだ日も浅く、ロータリークラブの規則や習慣につき知識・経験に乏しく先輩会員の皆さまから日々ご指導を受けている状況ではありますが、沢山の素晴らしい方々との出会いに恵まれ、とても楽しくロータリー活動に参加させて頂いております。

特に私が恵まれていたのは、当クラブに在籍されているメンバーの皆さまの中に、東京

青年会議所OBの方々、東京商工会議所や法人会で普段よりお世話になっている方々、学校が同窓の方々、同じゴルフ倶楽部のメンバーの方々と、沢山のお知り合いの皆さまがいらした事かと思えます。皆さま方からは、本当に親切に温かなお心遣いを頂き、何かにつけて面倒を見て頂いております。

私がロータリークラブに入会させて頂き本当に良かったなど思うことは、やはり、毎週の例会で顔を合わせ、仕事のこと、遊びのこと、家族のこと、社会への貢献のことなどを何でも腹を割って話せる仲間がたくさん出来たという事です。この仲間達からは、色々な事を学ぶ機会もありますし、ロータリークラブを離れて楽しい時間を一緒に過ごすこともあります。つまり、自分の人生の過ごし方に更なる豊かさを与えて貰える仲間の皆さんだという事です。

また、ロータリークラブの活動を通して色々な社会貢献の機会も与えて頂けたと思っています。社会への貢献の仕方は多種多様かと思いますが、これまで自分が両親や友人を始め周囲の皆さまから受けた恩恵を、少しでも社会に恩返ししていきたいと考えています。

東京江北ロータリークラブの歴史は、これからは末永く続いていく事かと思えますが、その中の1ページに自分の細やかな貢献が少しでも記されるよう努力していきたいと思えます。そして、メンバーの皆さまと一緒にロータリー・ライフを楽しみたいと思えます。



Gen MATSUI

Member profile

松井 元

- 入会日 2019. 7. 11
- 生年月日 1976. 1. 15
- 事業所名 株式会社和光建装
- 職業分類 営繕工事



ロータリークラブへの想い

私は入会してまだ1年経ちませんが、会長はじめ先輩たちとの交流で得られる知識や経験談、そしてロータリークラブへの想い。いろんな行事に出席させていただく中で、肌で感じ、勉強させていただき、今後のクラブ活動、社会貢献ができるよう微力ではありますが、お手伝いさせて頂きたいと思っております。



Kazuhiro IWASAKI

Member profile

岩崎 和浩

- 入会日 2019. 10. 10
- 生年月日 1972. 9. 14
- 事業所名 株式会社岩崎商事
- 職業分類 合成樹脂製品



この度は東京江北ロータリークラブの60周年を迎えられましたこと誠におめでとうございます。ひとえに60年と言ってもまだ自分が生まれる前から東京江北ロータリーの歴史が脈々と続いており、そして偉大な諸先輩達が一年一年積み上げてきた事が60年の歴史を作り今の伝統ある東京江北ロータリークラブを作り上げてきたことと思います。

その東京江北ロータリークラブ創立60周年の節目である記念の年に入会させていただきとても感謝しております。

私は2020年10月10日にこの東京江北ロータリークラブに入会させていただき約1年が経過いたしました。まだまだロータリークラブの事は分からないことだらけですが今回の60周年を迎えるにあたり改めて東京江北ロータリークラブの発足について50周年

記念の記念誌から諸先輩からの記事から拝読させていただきました。記事の中には発足当時の苦勞や経緯が書かれていました。そして、東京江北ロータリークラブの原点①温かく迎えること②派閥を作らない③指定席をつくらないこと④メンバーの誹謗中傷をしないこと、と書かれておりました。このことを肝に銘じこれから始まるロータリーライフの糧とできればと思います。

まだまだロータリアンとしては駆け出しですがこの記念すべき60周年が自分のスタートであります。これから多くの諸先輩よりいろいろな事を学び、多くの友人に出会い、これから10年20年の自分の成長を楽しみにしたいと思います。今後も皆様とロータリーライフを謳歌したいと思いますので宜しくお願いいたします。

Hidenori TAKAHASHI

Member profile

高橋 秀典

- 入会日 2020. 1. 9
- 生年月日 1970. 11. 6
- 事業所名 弥栄化学工業株式会社
- 職業分類 化学工業製品



真の友人を作りなさい。紹介者様からのそんなお声がけを頂いたのをきっかけに、この未曾有の事態を誰も予想せぬ年頭に、入会をさせていただきました。私自身50歳の節目の誕生日も迎え、本年が当クラブ創立60周年の記念の年と伺い、忘れられぬ一年となります。

我が家は、父が東京北ロータリークラブ所属であり、私の結婚披露宴に沢山のロータリアンがお祝いに参列して下さったことを記憶し

ております。父の人生も、ロータリアンの方々に刺激を受け、より鮮やかに彩られ、現在も活力の一つとなっているように思います。

そんな身近でありながらも、未知の世界であったロータリーでの私のスタートは、新型コロナウイルスでの休会という驚きの始まりでした。しかし明けた久々の例会で、会員の皆様が気にかけてお声をかけてくださり、人様の有難さが身にしみました。イニシエーションスピーチの機会も頂き、自己を振り返り、諸先輩方との話題も広がり、日常から離れた木曜日の昼間が楽しみの一つとなって参りました。僅かな活動期間の中でも、多くのゴルフの機会も頂き、ゴルフテクニクのみならず、絶妙な社交術や調整力を学ばせていただいております。精養軒の食事のメニューも把握し、何かとご指名頂くソングリーダーのお役目だけは、不安なくこなせるようになりましたが、まだまだ入り口に立ったばかりです。魅力溢れる皆様から何を学べるか、またどう貢献していけるか、父とは違う私なりのロータリー





Hidenori TAKAHASHI*Member profile*

の楽しみ方を模索していきたいと思っております。

ロータリーとは、との講義にその奥深さを学ばせて頂きました。70周年・80周年と重ねる頃には、ロータリーの真髄も板につき、五大奉仕も自然とできることを願っております。皆様との親睦を楽しみに、研鑽を重ねて参ります。どうぞ今後とも、ご指導ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。60周年おめでとうございます。



私の職業

新入会員編

2019-20 年度 (60 周年) 以降に入会された会員の皆様の
「私の職業」を 60 周年記念誌に掲載させて頂きました。



私の職業

Member profile

芦川 隆行

Takayuki ASHIKAWA

- 入会日 2020.9.3
- 生年月日 1970.8.17
- 事業所名 株式会社 あし川葬祭
(代表取締役専務)
- 職業分類 式典サービス



弊社「㈱あし川葬祭」の歴史は、1932年に私の祖父である芦川信男が「芦川葬具店」という名の個人商店を開店したところから始まります。その時の自宅兼商店は、今の本社の近くではありましたが、現在は無くなった長屋を借りて営んでおりました。当時学生だった父親は家業を手伝っておりましたが、リヤカーで祭壇や花環を運んでいる姿を同級生に見られ、笑われたり馬鹿にされたりしたようです。

悔しさの中に、「絶対に足立区で一番の葬儀社になる！」という思いでその後家業を継

ぎ、1977年(昭和52年)に法人化し、「㈱芦川花環葬儀社」と社名を変更しました。地域密着型の手法で、地元の経済団体・ボランティア団体の活動を通じての中小企業の社長との交流、町会の活動などを通してお客様を増やした結果、業績が伸び、小さいながらも会社兼自宅のビルを持つようになりました。

私が生まれた時にはすでに父が代表で会社を経営していたので、大変忙しく飛び回っている父親、それを事務・経理で補佐をしている母親の姿を見て育ちました。私も幼少の頃は家業の事で意地悪な言葉を投げかけてくる同年代の子ども達もおりましたが、父親、そして家業を恥ずかしいと思った事は一度も無く、家族の為に働いてくれている両親を誇りに思っておりました。身体が小さく力 wasn't なかったので、ケンカは弱かったのですが、そういう子には向かっていったのを覚えております。

私には8歳年上の兄がおり、兄も高校生の時から家業を手伝っておりましたので、社会人になると同時に、正社員として家業に入りました。兄が家業を継ぐのが決まっておりましたので、私は高校卒業後にアメリカに留学、帰国後サラリーマンとして働いておりましたが、兄から仕事で信頼できるパートナーが欲しいとの話をもらい、27歳の時に家業に入りました。

葬儀業界はまだまだ当時、職人の世界で、



私の職業

Member profile

社員がおこなっている接客はとても酷いものでした。私は「年間何百もの葬儀を施行させていただくが、お客様にとっては大事なお身内が亡くなったたった一度きりのかけがえのない葬儀である！大切に丁寧に故人をお預かりし、残ったお身内に寄り添いながらご要望にお応えするのが葬儀社であるべきだ！葬儀はサービス業である！」と打ち出しました。古くからいる社員とのあつれきはとても大きなものでしたが、兄の協力もあり、段々とやり方を変え、葬儀施行後にお褒めの言葉をいただく件数、業績が比例して上がっていききました。

入社してから24年目の2021年、社名を「㈱あし川葬祭」に改名し、父、兄、私の3名が代表取締役役に就任いたしました。父は以前、約20年間に渡り東京足立ロータリークラブに所属をさせていただいておりました。昔より「職業奉仕」という言葉を頻繁に使っており、「会社の利益の一部を社会に還元するように。お金だけではなく、地域貢献、社会貢献の活動をして還元するように」と、我々子ども達は言われ続けてきました。3名とも地域貢献等をおこなっている団体に所属をしておりますが、それぞれが異なる団体に所属している為、それぞれが色々な団体の役職を担当し、寄付や活動を通じて社会にお返しをしながら会社を営んでおります。

コロナの流行で人々の生活様式が変わり、家族のみでおこなう葬儀が一般的になりました。以前と違い、葬儀が小さなものになってしまいましたが、「ひとつひとつの葬儀を大切に・・・」という弊社の考え方は変わってありません。

今後もロータリーで学んだ事を忘れずに、「お願いしてよかった」と全てのお客様に思ってもらえるようなサービスを提供してまいります。



私の職業

Member profile

大林 秀和

Hidekazu OBAYASHI

- 入会日 2021.7.1
- 生年月日 1967.8.9
- 事業所名 株式会社ジェイコム東京
足立局(局長)
- 職業分類 ケーブルテレビ



企業情報

会社名：株式会社ジェイコム東京 足立局

商号：J:COM 足立

設立：1995年8月7日

(2014年に呼称変更)

開局：1996年12月

所在地：〒120-8576 東京都足立区綾瀬2

丁目28番6号 第三山崎ビル

代表者：局長 大林 秀和

URL：<https://www.jcom.co.jp/>

資本金：20億6,300万円

加入世帯：64,800世帯

視聴世帯数：191,700世帯

(2020年3月末現在)

主要株主：株式会社ジュピターテレコム、
東京都足立区、日本コムシス株式会社、宗教
法人總持寺、有限会社トーエーシステム、アー
サ株式会社、内田都市建設株式会社、ヤオキ
ン商事株式会社、株式会社エイト

従業員数：80名

サービスエリア：東京都足立区

沿革

1995年8月 株式会社ケーブルテレビ足立
設立

1996年2月 有線テレビジョン放送施設設
置許可取得

12月 ケーブルテレビサービス開始

1999年5月 第一種電気通信事業許可取得

2000年6月 ケーブルインターネットサー
ビス開始

2005年3月 スカパーグループ入り

12月 地上デジタル放送開始

2010年2月 ジャパンケーブルネット(JCN)
グループ入り

10月 BS デジタル放送開始

2011年4月 電話サービス開始

2012年3月 WiMax サービス開始

10月 株式会社 JCN 足立に商号変更

2013年3月 スマートテレビサービス開始

2014年4月 ジュピターテレコムグループ
入り

6月 J:COM 足立へ呼称変更



私の職業

Member profile

7月 株式会社ジェイコム足立に商号変更
 2015年4月 「おまかせサポートサービス」
 「お買い物サポートサービス」
 開始
 10月 モバイルサービス開始
 2016年4月 電力小売サービス開始

企業理念

もっと、心に響かせよう。もっと、暮らしを支えよう。明日を、未来を、開いていこう。

ブランドスローガン

“もっと、あなたに響くこと。”

私たち J:COM は、良質なエンタテインメントと暮らしを支える生活にかかわる様々なサービスを通じて、お客さまの暮らしに寄り添い、安心・楽しさ・便利・快適をトータルに支援することで、心に響く体験を提供し続けます。

事業内容

サービス提供（ケーブルテレビ、高速インターネット接続、固定電話、モバイル、電力）、コミュニティチャンネル放送、番組制作、地域イベント開催

私たちは足立区をエリアとするケーブルテ

レビ局「ケーブルテレビ足立」として1996年12月に開局しました。以降主要株主の変更により商号を2度変更し、現在は「J:COM 足立」として株式会社ジュピターテレコムのグループ局として運営しています。

1996年に多チャンネル放送の提供で始まったサービスは、今日では1G高速インターネットサービスや固定・モバイル電話、電力小売事業、また au との連携などサービスの種類を広げてまいりました。近年は、目まぐるしい ICT(情報通信技術)の進化の中、どなたにも分かりやすく、便利に最新の技術を楽しんでいただけるよう、訪問や遠隔操作によるサポートサービスを拡充しています。リモコンの操作方法やスマホの使い方など、ご自宅にお伺いして丁寧にご説明するサービスが好評をいただいています。

開局以来一貫してご提供しているコミュニティチャンネル「J:COM チャンネル足立(11ch)」は、足立区に特化した番組を放送する唯一のメディアです。

また区議会や区長記者会見の生中継、足立の花火や A-Festa の生中継など、地元メディアならではの番組を放送しています。皆さまの日頃の取り組みなども取材にお伺いいたしますので、ぜひ情報をお寄せください。



私の職業

Member profile

私たちジェイコム足立は、地元のメディアでありつつ、全国にグループ会社を展開するジュピターテレコムの一員として、テレビ、インターネット、電話、モバイル、電力サービスのサービスを拡充してまいりました。そしてこれからも地域の皆様に愛される会社として、最新のサービスを、顔の見える距離で丁寧にご提供していくことをモットーに運営してまいります。どうぞ皆様の温かいご支援とご指導を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

私の職業

Member profile

成田 義孝

Giko NARITA

- 入会日 2022.1.13
- 生年月日 1973.8.27
- 事業所名 宗教法人霊雲会 桃林寺
(副住職)
- 職業分類 仏教



<桃林寺について>

臨済宗妙心寺派の寺院であり、桃林寺は、長篠の戦いで活躍した奥平信昌公と徳川家康公のご長女亀姫様ご次男の松平右京大夫家治公の菩提を弔う為、慶長16年(1611年)八丁堀に創建されました。その後江戸の開発に伴い幕府の命により浅草に移転しました。

明治維新後、関東大震災、東京大空襲により被災し境内も焼失しました。戦後檀信徒の援助により復興し現在に至ります。

私は、父であり師匠でもある桃林寺二十一世住職成田孝英と母、好子の長男として昭和48年8月に生まれました。6歳の時に埼玉県

新座市野火止にある(佐藤徹先輩)の菩提寺でもある平林寺で得度式(お坊さんになる儀式)を執り行いました。

「保つやいなや」と戒師に尋ねられ、わけもわからず「よく保つ」と答えろと言われ無事?式は終わりました。得度後は、法要に参加し、お経も覚えていなくて当然眠くもなり、よく木魚のばいで頭をたたかれました。叩かれるのは嫌でかつ眠くならないためにどうしたらいいか考え、結論はお経と一緒にしてお唱するしかないとなりました。当然、時代はバブルに向かっていて時代で父の跡を継ぐものと誰もが思い甘やかされて、立派なドラ息子となりました。目標の大学に入れず、2年浪人生活を経て明治学院大学に入学し、麻雀とビリヤード、パチンコで無聊を慰めつつ学生生活を送っていましたが。当然、大学卒業したら僧堂(僧侶の学校)に行くつもりでした。また、教職にも興味があったので教職課程を履修しました。

卒業し修行を終えたら教員やりながらのんびり生活しようと思い、就職活動をする友人を横目にみながらのんびりした大学生活を送っていました。

たまたま、NHKスペシャルで為替ディーラーの一日という番組を見て「これだ!」と思い、母に懇願してリクルートスーツを買ってもらい、為替ディーラーを目指して就職活動を開始しました。しかし、現実の厳しさを思い知



私の職業

Member profile

ることとなりました。大学の成績が悪く日本の銀行証券に面接行ってもまともに話も聞いてもらえませんでした。

そこで実力重視の外資系の金融機関しかないと思い、大学の就職課にあった東洋経済の外資系企業要覧の金融部門を全部コピーし、かたっぱしから電話で営業をしましたがほぼ全滅でした。たまたま聞きなれない会社でしたが、BZW証券の説明会に運よく参加ができました。そして、たまたま説明会に来ていた外国為替の部長の名刺をもらいに突撃し、直通電話に連絡しました。大学の成績も悪い、英語もできない、要領も悪いとできない三拍子が揃っていました。入社試験では英語は最低点（ほぼゼロ点に近い）でしたが、熱意？を感じていただいたようでなんとか採用していただきました。最後の関門が外人の人事部長との英語での面接でした。なんとか自力で突破しろと言われていましたが、当然何を聞かれたかわからず、業を煮やした為替部門の先輩が「おまえは何がしたい？と聞かれているぞ」とアドバイスをいただき、とっさに私は「I Want the big Money」と答えて面接は人事部長の大爆笑で無事終わりました。

面接の直後上司から呼び出されて、「三度の飯より為替が好きか？」聞かれ当然「大好きです」と虚勢を言ったら、翌日からバイトに来るようにと命令があり朝6時出勤の丁稚奉公が在学中に始まりました。為替のオーダー

のホワイトボードに記入、NYからのオーダーをテレックスで確認、相場の資料コピー、朝食・コーヒーの買い出し、昼は弁当を15人前を買いに大手町を走りまわっていました。おやつも買いに行きます。上司のスーツも取りに行きます。何でもやらされました。そしてそのまま1998年4月1日を向け正式に入社となりました。しかし生活は丁稚奉公のままでした。また4月の初任給では、お世話になった皆さんに鯛焼きを買ってこいと言われ、大手町から四谷にある若葉まで行き、300個を支店中に配り歩きました。また、私の歓迎会では、負けた人が全払いというゲーム付きで運悪く相性の悪い上司と最後の二人になんとか勝ちましたが、翌日からは冷たい風が吹き荒れました。

業務では英語がわからなくて、電話があったら外人ですと電話回すと名前くらい聞けと愛の鉄拳をいただきました。普段から受話器や計算機が飛び交う動物園のような職場で、部署のついたあだ名が「Barclays Zoo」でした。OJTで英語と仕事を学びつつ、リスク管理で数学的分析手法を身に着け、地方金融機関への営業を勤め、19年が経過し、運命の出会い？ヴァンサン・テボーさんと一緒に仕事をさせていただくこととなりました。一方父の体調が思わしくないこともあり、2016年にクレディアグリコル証券を退職し実家に戻り護寺（建て直し）に励んでいます。



私の職業

Member profile

檀信徒の減少、不景気による布施の減少と
けっして寺の運営も楽ではないことがわかり
ました。大名家一本足打法であり、関東大震
災、東京大空襲と二度被災し厳しい時代を過
ごしました。父であり師匠の苦悩も自分で
やってみてよくわかりました。まずはらお寺
の立て直しを図るために庭を大改装し、洋風
庭園兼樹木葬を整備し販売の準備をしていま
す。そこで役に立ったのが金融機関での仕事
を通しての交渉術？人脈？でした。色々な経
験をさせていただいた色々な方とご縁に感
謝しています。また、新たに江北 RC とのご
縁もいただきその輪をさらに大きくできるよ
う努めてまいります。

さて、最後に臨済宗について少しお話します。
中国の唐代の禅僧 臨済義玄禅師の禅の教え
がお弟子によって鎌倉時代に伝わりました。
また多くの公家、武家の支持を集め、鎌倉五
山、京都五山が整備され隆盛を極めました。
しかし、江戸時代には一時衰退しかけました
が、白隠禅師という 500 年に一人といわれる
傑出した禅僧のおかげで持ち直し現在に至っ
ています。その教えは公案＝師匠との問答、
坐禅を通してお釈迦様の悟りの境地を自ら体
現することを目指しています。ぜひロータリ
アンの皆様も坐禅を体験していただければ幸
いです。



私の職業

Member profile

川村 恵三

Keizo KAWAMURA

- 入会日 2022.2.3
- 生年月日 1963.7.5
- 事業所名 有限会社ケイエフジー
(代表取締役)
- 職業分類 生花販売



私の職業は生花販売「花屋」を営んでおります。皆様がお住まい、またはお勤めのご近所でも見かける「花屋」です。主要商品は切花全般を花束やお祝い用生花スタンド、胡蝶蘭、観葉植物を主要仕入れ先である、都営の北足立花き市場でセリにより、購入して店頭販売中心に営んでおります。

何で花屋になったのか？と言うと、元々は農家で畑を貸して生計を立てていたようですが、花に携わるきっかけとなったのは祖父の代へと遡ります。祖父は私が5歳の時に亡くなりましたので、生前に、祖母や両親から聞いた話によると、祖父は旅行好き、遊び好き、商売好きということで友人たちと地方の

温泉等に遊びに行っていたようで、各地で色々な花を見てきては持ち帰ってきていたようです。花好きな祖父はこれを商売にしようと思い、各地の種や球根を買い付けては近在の農家へ売り、また仕入れに地方へ行くのを繰り返しだんだん商売が大きくなっていったようです。しかし第二次世界大戦が近くなると、国策もあり花より食べ物が優先となり、大戦中、は商売ならない時期が続きましたが戦後進駐軍の需要もあり、東京近郊での花の生産の大分多くなり、先行きが明るくなりました。しかし、需要の拡大と共に各地での農協による集約購入が進み、個人ブローカー活動範囲は狭くなり、次の段階へと転換せざるをなかったようです。そして、父の代へと代わり花生産農家として、ユリ、チューリップ、フリージア、カーネーション等々生産していました。市場取引価格は現在とあまり変わりがなく、当時としては割の良い農業生産物でした。そして、市場へ出荷しながら他の花を買ってきては、店頭で販売して、花屋として食べていけるようになり、花生産量の増加に伴い生産地も東京近郊から広大な農作地を持つ地方へ移り、花の生産をやめて現在の花屋の形へとなくなりました。そして、花屋の2代目として私の代へと進みます

私は、家業の花屋を継ぐ気はさらさらなく、学生時代には毎日友達と遊んでばかりで、こずかいと合宿費用がなくなると店の手伝いを



私の職業

Member profile

するといった感じで、月々のガソリン代の多さに、よく叱られました。時はバブルで、売り上げは自然と伸びていくように思っていたのですが、後に大きなしっぺ返しを受けることになるとは思ってもせずに、「花屋を継ぎます」との名目の元、大学卒業後、専門学校に行きその紹介でロサンゼルスに花や修行にいかせてもらいその花屋の社長から、「ケイゾウお屋を食べに行こうと誘われて、現地のロータリークラブに何度か連れていってもらったのが最初のロータリークラブとの出会いでした。

毎回 40~50 人集まりメンバーの方々が楽しそうに歓談し自社の新商品のことを熱く語っていたことが印象に残っています。

それから 10 年間、のほほんと商売しておりましたが 15 年目にそろそろ代わりとなった時に累積赤字の大きさに愕然とし、追い打ちをかけるように取引先とのトラブルで八方塞がりとなって途方に暮れる時期がありました。その間は結婚式、葬儀、イベント、飲食店イベント等何でもやったつもりでいました。そんな時、大学の先輩方で手を差し伸べてくれる方、きついアドレスをしてくれる先輩方のお陰で何とか持ち直すことが出来、友人にも恵まれ新たな方向性が見えて多店舗展開をしていくことが出来ました。

そして、次の変革の時が来ました。私も昨年還暦を迎え、息子たちが花屋の新たな形で店

舗運営を模索し始め、その店舗立ち上げに際しても、ロータリーメンバーに協力して頂き大変助かりました。

私の職業とは、「花」という商品を通じてお客様の出産祝いという人生の始まりからご葬儀という人生の終焉までの間の喜びや悲しみ愛情、友情の表現のお手伝いが出来るよう努めることが大事であると思うとともに、世の中が平和で衣食住が足りて心豊かでありたいと思う人と、そして、多くの方々の助けがないと成立しない仕事（職業）だと考えております。



私の職業

Member profile

横井 宏泰

Hiroyasu YOKOI

- 入会日 2023.7.6
- 生年月日 1974.1.9
- 事業所名 株式会社光明石製作所
(代表取締役)
- 職業分類 医薬部外品製造販売



弊社は、株式会社 光明石製造所と言いまし
て、医薬部外品の認可を頂き、温泉の効能を
詠える商品の製造販売をしております。表示
的には、人工温泉と言う形になりますが、効
能効果は、冷え性・疲労回復・神経痛・痔・
産前産後の冷え症・腰痛・肩こり・リュウマ
チの8つの効能で認可を頂いております。
光明石と言うと聞きなれない方もいらっしや
ると思いますが、昭和30年当時国策で通産
省による、ウランの採掘がされてました。
岡山と鳥取をまたがる人形峠でウランが発見
され、その流れで、岡山の阿部鉾山にも、調
査が入り、ボーリングでの調査がはじまりま
した。

その長期にわたる調査の中、調査員の方々は、
湧き水で体を拭いたり、飲んでいた所、肌が
ツルツルになった、また、疲れがたまりにく
くなったといった話が出て、近隣の住民の
方々に聞いてみると、地元の方々は、お風呂
に山の石お入れて入るとか、飲み水の中
に入れて飲んでるなどの話を聞き、石を採取
し、成分調査に出した所、
十数種類の水溶性ミネラル成分が含まれてい
ることがわかりました。
そこで、当時通産省の役人の方々の勧めもあ
り、1968年に医薬部外品の認可を頂いたと
聞いております。
初めは、当社は、総代理店として光明石を販
売しておりましたが、
権利の持ち主が、事業に失敗し、権利を売る
と言ってきました。
その時、私共の他、上場企業も売ってくれと
来ていたのですが、
うちに権利を譲って頂く事になり、平成元年、
光明石製造所を設立しました。
法人化してから、新しい場所に工場を立て直
し、今では、ホテル、老健施設、スポーツジ
ムなど、一般家庭など、色々なところに入れ
て頂いております。
今後も、高齢化社会の中、家庭での温泉療法
を普及し、医療費削減などに役立てればと
思っております。

私の職業

Member profile

広瀬 晃仙

Akinori HIROSE

- 入会日 2023.7.6
- 生年月日 1971.9.3
- 事業所名 太洋コーン株式会社
(代表取締役)
- 職業分類 パン・菓子製造業



膨化成型菓子、可食容器等製造業を主とする菓子製造業を営んでいる太洋コーン株式会社の広瀬晃仙と申します。

さて、冒頭に書いた「膨化成型菓子、可食容器等製造業」とは、誰にもわかるように書き直すならば、ふくらまして成型した菓子「モナカ」と食べられる容器「コーン」のことです。モナカと申しますと和菓子のモナカを連想する方も多いかと思いますが、弊社で製造しているモナカはアイス用のモナカで、和菓子用のモナカではありません。

ではどんな違いが？と思われると思いますので説明させていただきます。

まず、和菓子用のモナカは餅を短冊状に切って小さくした餅片を焼き型に入れて焼いたものですので、主原料はもち米になり、一方アイス用のモナカは小麦粉を水で溶いて液状にした状態の原料を型に流し込んで焼き固めたものですので、主原料は小麦粉になります。和菓子のモナカ、アイス用モナカ共に原材料を型に入れて熱を加えて膨らまして成型する過程は一緒ですが、主原料が違うため食感、味、用途は異なり業界も明確に分かれています。

また、製品単価も大きく違いアイス用モナカは非常に安価で大量生産されており、和菓子用モナカは多品種少量生産なので、アイス用モナカの約10倍の価格で流通しております。なぜ、10倍も価格に違いがあるのか、また、アイス用モナカが安すぎるのか、和菓子用モナカが高すぎるのかは何とも言えませんが、価格差の原因として以下の理由が考えられます。

- ① 1ロット生産量の違いによる生産性の違い
アイス用は大量生産、和菓子用は少量生産
- ② 取引先の規模
アイス用は大手メーカー（ロッテ、森永等）、和菓子用は小規模地場メーカー



私の職業

Member profile

③ モナカ供給メーカーの数の違い

アイス用は競合が多く、和菓子用はシェアーの大半を1社が供給

先の2つ(①と②)は事業の特性上今後も変化は少ないと思いますが、③に関してはアイスモナカ業界も変化途中といえます。前置きが長くなりましたが、変化途中の私の職業についてそろそろ書きたいと思います。

私の職業は菓子製造業(モナカ、コーン、クッキークランチ、焼菓子、チョコレート製造)で、その開発、生産、販売を手掛けております。モナカ・コーンは製品ごとに配合をアイスメーカー様と共同開発をしており、形状もオリジナル型を作成することで、それぞれに特徴のある製品として差別化出来るように心がけております。

都内の本社工場と茨城県の工場、兵庫県の子会社と愛知県、熊本県の協力工場で北海道から九州までの全国のアイスメーカー様向けにモナカ、コーンを供給しています。

モナカ・コーンは軽い割にはかさばるので遠方に配送すると運賃ばかりかかってしまうので、なるべく顧客の近くで生産し配送距離を短くすることが必要になります。また、同時に配送距離をなるべく短くすることは割れやすいモナカ、コーンにとってとても大事なこととなります。

余談ですが、割れにくいモナカ・コーンは口どけが悪くなるので、割れやすいモナカ、コーンが消費者には好まれます。

また、とても割れやすいモナカ・コーンの検品作業を機械化することが出来ない商品ですので、検品作業員を多数雇用して高コストで生産しています。

しかし、以前はモナカ、コーン供給業者が多数あって競争状態が続いたためモナカ、コーンは安価に大量供給されてきました。このように我々の業界は人件費を含めたコストカットを長年続けてきた結果とても疲弊してしまいました。

多くの小規模工場が後継者難(満足する給料を払えないので)や流通(コンビニ)の求める衛生設備投資ができないことを理由に廃業していきました。

弊社も利益が出にくい中で将来を憂い廃業を考えたこともありましたが、私が30歳の時に一大決心して大型の設備投資を決断しました。

決断できた理由はお客様が弊社の商品開発能力を評価し、商品の共同開発のチャンスを受けたからで、この商品は20年経ったいまでもコンビニエンスチェーンで売れ筋上位のアイスになっています。

このような経験から開発力の大事さを実感し、かつ、継続的に安定生産を続けられるメーカーだけがこの業界で生き残るためには必要



私の職業

Member profile

なことを学びました。

現在の状況を申し上げますと、直近20年くらいでモナカ・コーンの製造業者は半分近くにまで減り、その中でモナカを一生懸命に開発しながら、製造している業者は2社にまで減ってしまいその1社が弊社になります。

現在はモナカ・コーンの需要と供給がほぼ同じ水準で、欠品せずにお客様に納品することに注力している状況で、単価の安い商品は終売、もしくは値上げ要請をしていますので、製品単価も上昇し経営環境も改善しつつあります。

生き残ることを第一に考えて我慢の経営を続けてきた結果、やっと良いフェーズにたどり着いたと考えています。

我々の製品は主役にはなれない可食容器やトッピング材ですが、アイスや菓子を完成させるために重要な役割を担っています。

これからもアイス、菓子のおいしさを支える大事な裏方として、食べた人の笑顔を少しでも増やせるように頑張ってきたと思っています。

今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしく願いいたします。



私の職業

Member profile

湯田 隆宏

Takahiro YUDA

- 入会日 2023.11.16
- 生年月日 1973.10.9
- 事業所名 エコロジャパン株式会社
- 職業分類 廃棄物収集運搬業



弊社 エコロジャパン株式会社は、平成21年3月創業、私を含め4人のメンバーで創業いたしました。一人は出資して頂いた方、もう一人は違う会社の社長様でした。

実際に実働していたのは、私ともう一人だけです。立ち上げ当初は仕事が少なくかなり苦しかったです。出資だけして頂いていた前の会社の上司が会社を退職して来ていただいたから、仕事が順調に増えていきました。

弊社の仕事は特別管理産業廃棄物収集運搬業と産業廃棄物収集運搬業です。

特別管理産業廃棄物の中にも色々種類がありますが弊社はその中の感染性廃棄物の許可を取得しています。主に病院、クリニック等の

医療行為から出る血液や体液の付着した感染性の廃棄物を収集運搬し、処分場へ運ぶ仕事です。

感染性廃棄物は規定で定められている容器に密封されその容器ごと焼却しなければいけないことになっております。

そしてもう一つの産業廃棄物は一般の会社法人から排出される、粗大ごみやプラスチック類、金属くず、他色々あります。その廃棄物を処理が可能な処分場に収集運搬をしています。

許可制度なので作業が可能な都道府県、政令指定都市の許可が必要です。

弊社は東京都、埼玉県、千葉県、茨城県、栃木県、神奈川県 の範囲です。

それ以外で作業してはいけないことになっております。

現在適正に廃棄物処理しないと廃棄物を出した排出事業者様も法律で罰せられるようになり、弊社は安心、安全、確実を掲げ、多種多様なニーズに合わせた安心価格、コンプライアンス精神に則った安全作業、大規模プラントとの提携による確実な処理、この3点を柱に誠心誠意、努力してまいりたいと思います。廃棄物のプロとしてお客様に満足していただけるように心がけております。



私の職業

Member profile

古川 真

Makoto FURUKAWA

- 入会日 2024.5.9
- 生年月日 1976.6.8
- 事業所名 株式会社ジェイコム東京
足立局(局長)
- 職業分類 ケーブルテレビ



企業情報

会社名：株式会社ジェイコム東京 足立局
 商号：J:COM 足立
 設立：1995年8月7日
 (2014年に呼称変更)
 開局：1996年12月
 所在地：〒120-8576 東京都足立区綾瀬2
 丁目28番6号 第三山崎ビル
 代表者：局長 古川 真
 URL：<https://www.jcom.co.jp/>
 資本金：20億6,300万円
 加入世帯：66,200世帯
 視聴世帯数：197,900世帯
 (2023年3月末現在)

主要株主：株式会社ジュピターテレコム、東京都足立区、日本コムシス株式会社、宗教法人總持寺、有限会社トーエーシステム、アーサ株式会社、内田 眞、ヤオキン商事株式会社、株式会社エイト
 従業員数：66名
 サービスエリア：東京都足立区

沿革

1995年8月 株式会社ケーブルテレビ足立設立
 1996年2月 有線テレビジョン放送施設設置許可取得
 12月 ケーブルテレビサービス開始
 1999年5月 第一種電気通信事業許可取得
 2000年6月 ケーブルインターネットサービス開始
 2005年3月 スカパーグループ入り
 12月 地上デジタル放送開始
 2010年2月 ジャパンケーブルネット(JCN)グループ入り
 10月 BS デジタル放送開始
 2011年4月 電話サービス開始
 2012年3月 WiMax サービス開始
 10月 株式会社 JCN 足立に商号変更
 2013年3月 スマートテレビサービス開始
 2014年4月 ジュピターテレコムグループ入り
 6月 J:COM 足立へ呼称変更



私の職業

Member profile

7月 株式会社ジェイコム足立に商号変更
 2015年4月 「おまかせサポートサービス」
 「お買い物サポートサービス」開始
 10月 モバイルサービス開始
 2016年4月 電力小売サービス開始
 2019年4月 株式会社ジェイコム東京に統合

企業理念

もっと、心に響かせよう。もっと、暮らしを支えよう。明日を、未来を、開いていこう。

ブランドスローガン

“あたらしいを あたりまえに”

あたらしい技術やサービスは、未来をすこし先に進めてくれる。

そして、そのあたらしい未来がみんなのあたりまえになったとき、世界はすこししあわせになれる。

と、J:COMは思うのです。だから、つくりたい。

テレビもネットも関係なく、だれでも自由に見たい映像と出会えるプラットフォームを。

デジタル時代の安心と快適を支えるライフサービスを。

あたらしいことが、むずかしいことではなく

なる未来を。

それは、テレビ、通信、電力、ガスなどの生活サポートで、お客さま一人ひとりとのつながりを大切にしてきた、

わたしたちができることだと信じているから。

J:COMは、あたらしいワクワクやしあわせを、みんなの日常にしていきます。。

事業内容

サービス提供(ケーブルテレビ、高速インターネット接続、固定電話、モバイル、電力、少額短期保険)、コミュニティチャンネル放送、番組制作、地域イベント開催

私たちは足立区をエリアとするケーブルテレビ局「ケーブルテレビ足立」として1996年12月に開局しました。以降主要株主の変更により商号を2度変更し、現在は「J:COM足立」としてJCOM株式会社のグループ会社である株式会社ジェイコム東京の足立局として足立区におけるケーブル・プラットフォーム事業を展開しています。

多チャンネル放送の提供で始まったサービスは、今日では1G高速インターネットサービスや固定・モバイル電話、電力小売事業、またauとの連携などサービスの種類を広げてまいりました。近年は、目まぐるしい



私の職業

Member profile

ICT(情報通信技術)の進化の中、どなたにも分かりやすく、便利に最新の技術を楽しんでいただけるよう、訪問や遠隔操作によるサポートサービスを拡充しています。リモコンの操作方法やスマホの使い方など、ご自宅にお伺いして丁寧にご説明するサービスが好評をいただいています。

開局以来一貫してご提供しているコミュニティチャンネル「J:COM チャンネル足立(11ch)」は、足立区に特化した番組を放送する唯一のメディアです。

また区議会や区長記者会見の生中継、足立の花火や A-Festa の生中継など、地元メディアならではの番組を放送しています。皆さまの日頃の取り組みなども取材にお伺いいたしますので、ぜひ情報をお寄せください。

私たちジェイコム足立は、地元のメディアでありつつ、全国にグループ会社を展開するジュピターテレコムの一員として、テレビ、インターネット、電話、モバイル、電力サービスのサービスを拡充してまいりました。そしてこれからも地域の皆様に愛される会社として、最新のサービスを、顔の見える距離で丁寧にご提供していくことをモットーに運営してまいります。どうぞ皆様の温かいご支援とご指導を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



編集後記

記念誌部会長 張 替 俊 光

60周年記念誌の発刊に当たりご挨拶申し上げます。

2019年中国湖北省武漢市で発生した新型コロナウイルス COV-19の影響により、東京江北ロータリークラブの例会も2月の後半より休会を余儀なくされました。2021-2022年度まで続くコロナ禍始まりの年でもありました。コロナ禍による影響で当初予定していた発行予定が大幅に遅れましたこと深くお詫び申し上げます。

この記念誌は、伝統ある東京江北ロータリークラブの歴史やこれまでの努力と成長を振り返る大切な一冊です。基本は50周年記念誌をベースとし、それからの10年の記録としての周年誌でもあります。

この記念誌を通じて、皆様にとって特別な思い出となり、東京江北ロータリークラブの成長と進化を感じて頂けることを心より願っております。

今後も明るい未来や平和な社会を築いていける一助となれば幸いです。

60周年記念誌
明日に向かって

発行日 2024年6月26日

編集 創立60周年記念事業実行委員会
記念誌部会

発行者 東京江北ロータリークラブ